

(こまったときの・\_・。)) 指導付き教科書ワーク

これで教科書完璧

算数ワーク

小学3年生-上

解答

詳しい解説が書き込んであります。

ダウンロードは

<https://waseijyuku.jp>

和清学習会

1 右の九九の表を見て、□にあてはまる数をかきましょう。(4点×5)

① でかかれた数は、3×4の答え

より 3 大きい。 *これがかけられる数*

② でかかれた数は、4×7の答え

より 4 大きい。

③ でかかれた数は、5×7の答え

より 5 小さい。

④ でかかれた数は、7×4

より 7 小さい。

⑤ でかかれた数は、8×6の答え

より 8 大きい。 *具体的に言ってあげよう*

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12		18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28		36
5	5	10	15	20	25		35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14		28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48		64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

かけられる数  
わがりにくい

かける数 ← わがりにくい

3のたんだでは、かける数が1ふえると、答えは3大きくなります。



かけ算では、かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなり、かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

★ この説明、3年生で理解している子はほとんどいません。(教科書のまとめ)は

2 九九のきまりを使って考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(5点×2)

(1)  $4 \times 10$ は、 $4 \times 9$ より 4 大きくなるから、 $4 \times 10 = 40$  です。

(2)  $6 \times 0$ は、 $6 \times 1$ より 6 小さくなるから、 $6 \times 0 = 0$  です。

3 □にあてはまる数をかきましょう。(5点×4)

(1)  $10 \times 4$ は、 の4つ分だから、 $10 \times 4 = 10 + 10 + 10 + 10 = 40$  です。

(2)  $0 \times 3$ は、 の3つ分だから、 $0 \times 3 = 0 + 0 + 0 = 0$  です。

(3)  $5 \times 2 = 2 \times 5$ といえるから、 $10 \times 7 = 7 \times 10$ です。

(4)  $10 \times 10$ は、 $10 \times 9$ より 10 大きくなるから、 $10 \times 10 = 100$  です。

4 つぎの計算をしましょう。(2点×9)

- ①  $3 \times 10 = 30$     ②  $9 \times 10 = 90$     ③  $10 \times 1 = 10$
- ④  $10 \times 7 = 70$     ⑤  $10 \times 5 = 50$     ⑥  $10 \times 10 = 100$
- ⑦  $1 \times 0 = 0$     ⑧  $0 \times 7 = 0$     ⑨  $0 \times 0 = 0$

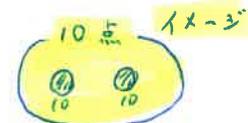
5 □にあてはまる数をかきましょう。(2点×8)

- (1)  $3 \times 8$ は、 $3 \times 7$ より 3 大きい。 (2)  $7 \times 5$ は、 $7 \times 4$ より 7 大きい。
- (3)  $5 \times 5$ は、 $5 \times 6$ より 5 小さい。 (4)  $9 \times 7$ は、 $9 \times 8$ より 9 小さい。
- (5)  $6 \times 10$ は、 $6 \times 9$ より 6 大きくなるから、 $6 \times 10 = 60$  です。
- (6) どんな数に0をかけても答えは 0 だから、 $8 \times 0 = 0$  です。
- (7) 0にどんな数をかけても答えは 0 だから、 $0 \times 4 = 0$  です。
- (8)  $8 \times 10 = 10 \times 8$  になります。

6 おはじき入れをしました。㊶～㊸にあてはまるとく点をもとめましょう。(4点×4)

点数	はいたこ数	とく点
10	2	㊶
5	10	㊷
3	0	㊸
0	3	㊹

ことばの式  
点数 × はいたこ数 = とく点



- ㊶ (しき)  $10 \times 2 = 20$     答え( 20 点 )
- ㊷ (しき)  $5 \times 10 = 50$     答え( 50 点 )
- ㊸ (しき)  $3 \times 0 = 0$     答え( 0 点 )
- ㊹ (しき)  $0 \times 3 = 0$     答え( 0 点 )

1 右の九九の表を見て、□にあてはまる数をかきましよう。(かける口の方) (4点×5)

①  $7 \times \boxed{4} = 28$  7のたんだんに見ていく、

★表を見て、7のたんで答えが28になる数をさがしましよう。

②  $\boxed{3} \times 6 = 18$  かける数が6のところと下に見ていく、

★6をかけると、答えが18になる数をさがしましよう。

③  $5 \times \boxed{7} = 35$

④  $\boxed{4} \times 3 = 12$

⑤  $\boxed{8} \times 7 = 56$

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

かけられる数 (0のたんの方)

2 九九を使って、□にあてはまる数をみつけましよう。(5点×2)

(1)  $3 \times \boxed{5} = 15$      $3 \times \boxed{1} = 3, 3 \times \boxed{2} = 6, 3 \times \boxed{3} = 9, 3 \times \boxed{4} = 12, 3 \times \boxed{5} = 15$

★ 3のたんの九九を、じゅんにとて、15になる数をさがしましよう。

(2)  $\boxed{4} \times 6 = 24$      $6 \times \boxed{1} = 6, 6 \times \boxed{2} = 12, 6 \times \boxed{3} = 18, 6 \times \boxed{4} = 24$

★ □×6=6×□だから、6のたんの九九を使って考えましよう。

3 □にあてはまる数をみつけましよう。(2点×10)

①  $2 \times \boxed{5} = 10$

②  $3 \times \boxed{7} = 21$

③  $6 \times \boxed{6} = 36$

④  $7 \times \boxed{6} = 42$

⑤  $9 \times \boxed{4} = 36$

⑥  $\boxed{4} \times 4 = 16$

⑦  $\boxed{9} \times 5 = 45$

⑧  $\boxed{2} \times 7 = 14$

⑨  $\boxed{5} \times 8 = 40$

⑩  $\boxed{6} \times 9 = 54$

3 あいているところに数をかきましよう。

(0.5点×50)

	かける数										
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
かけられる数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20
3	0	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
4	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40
5	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
6	0	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
7	0	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70
8	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80
9	0	9	18	27	36	45	54	63	72	81	90
10	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
11	0	11	22	33	44	55	66	77	88	99	110

4 □にあてはまる数をかきましよう。

(5点×5)

(1) 0のたんの答えは、全部  $\boxed{0}$  になっています。

大切

具体的に  $10 \times 1 = 10$   
 $10 \times 2 = 20$   
 $10 \times 3 = 30$

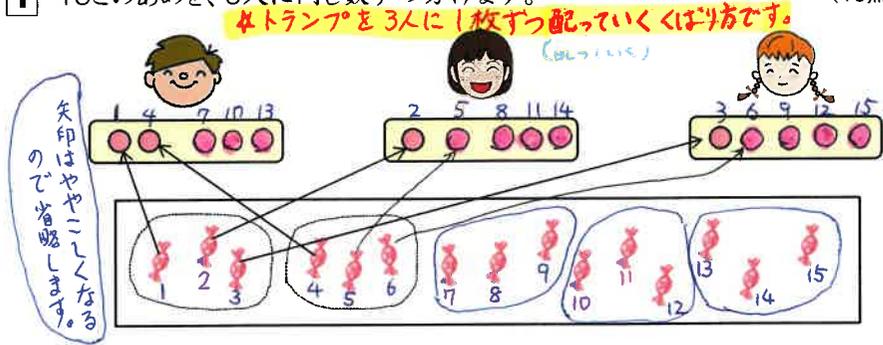
(2) 10のたんの答えは、1のたんの答えに  $\boxed{0}$  をつけた数になっています。

(3) 10のたんの九九は、かける数が1ふえると、答えは  $\boxed{10}$  ふえます。

(4) 11のたんの九九は、かける数が1ふえると、答えは  $\boxed{11}$  ふえます。

(5) 10をかけた数は、かけられる数の右がわに  $\boxed{0}$  をつけた数になっています。

1 15このあめを、3人に同じ数ずつ分けます。(10点×3)



- (1) のこりのあめも、じゅんじょよく分けて、    に○でかきいれましょう。
- (2) 1人分は何こになりますか。 [ 5 こ ]
- (3) このことを式にします。    にあてはまる数をかきましよう。(等分除の名前を覚える必要はありません。)

(式)  $15 \div 3 = 5$  (こ) (答え) 5 こ

(全部の数) (人数) (1人分の数)

この割り算を等分除といいます。式に単位をつけると、 $15こ \div 3(人) = 5こ$ となります。

2 28このいちごを、4人に同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。(10点×2)

(1) わり算の式にかきましよう。 単位をつけると、 $28こ \div 4(人) = 7こ$ となります。

(式)  $28 \div 4$

(2) 答えのみつけ方を考えます。    にあてはまる数をかきましよう。

1人分の数 × 4が28だから、1人分の数は、  
     × 4 = 28の    にあてはまる数と同じになります。

(式)  $28 \div 4 = 7$  (こ) (答え) 7 こ

式をたてる時に、単位を意識させると、理解が深まります。

4のだんの九九をつかうよ。

3 18このクッキーを、3人に同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。(5点×2)

かけ算で表すと、 $\square \times 3 = 18$ となります。

(式)  $18 \div 3 = 6$



( $18 \div 3(人) = 6こ$ ) → 1人分は6こと考えよう。

答え [ 6 こ ]

4 48本のえんぴつを、6人に同じ数ずつ分けると、1人分は何本になりますか。(5点×2)

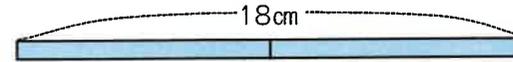
(式)  $48 \div 6 = 8$



( $48本 \div 6(人) = 8本$ ) → 1人分は8本

答え [ 8 本 ]

5 18cmのテープを、同じ長さに2つに切ると、1つ分は何cmになりますか。(5点×2)



(式)  $18 \div 2 = 9$

( $18cm \div 2 = 9cm$ ) → 1つ分は9cm

答え [ 9 cm ]

6 21cmのぼうを、同じ長さに3つに切ると、1つ分は何cmになりますか。(5点×2)

(式)  $21 \div 3 = 7$

( $21cm \div 3 = 7cm$ ) → 1つ分は7cm

答え [ 7 cm ]

7 45まいの色紙を、9人に同じ数ずつ分けると、1人分は何まいになりますか。(5点×2)

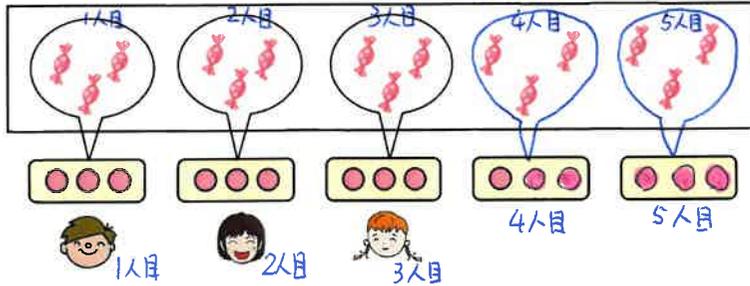
(式)  $45 \div 9 = 5$

( $45まい \div 9(人) = 5まい$ ) → 1人分は5まい

答え [ 5 まい ]

<b>4</b>	基本	<b>わり算</b>	分け方とわり算②	学習日	/
----------	----	------------	----------	-----	---

1 15このあめを、1人に3こずつ分けると、何人に分けられますか。 (10点×3)



(1) のこりのあめも、じゅんじょよく分けて、に○をかきいれましょう。

(2) 何人に分けられますか。 人 3こずつ、何人分あるのが丸でかこんでいこう。

(3) このことを式にします。にあてはまる数をかきましょう。 (包含除の名前を覚える必要はありません。)

(式)  ÷  =  (答え) 人

(全部の数) (1人分の数) (人数)

この割り算を包含除といいます。式に単位をつけると、15こ÷3こ=5(人)となります。

2 20このクッキーを、1人に4こずつ分けると、何人に分けられますか。 (10点×2)



(1) わり算の式にかきましょう。 単位をつけると、20こ÷4こ=5(人分)となります。

(式)  ÷

(わり算の答えの見つけ方は、A-5のプリントと同じですね)

(2) 4×が20こと考えて、4×=20のにあてはまる数を見つけて、答えをもとめましょう。

(式)  ÷  =  (人分)

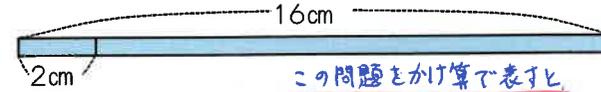
(答え) 人

4 × <input type="text" value="1"/> = 4
4 × <input type="text" value="2"/> = 8
⋮
4 × <input type="text" value="4"/> = 16
4 × <input type="text" value="5"/> = 20

式をたてる時に、単位をつけてみて下さい。A-5のプリントの問題と、どこかちがうのかめかかりますが。

A-7

3 16cmのテープを、2cmずつに切ると、何本になりますか。 (5点×2)



(式)  $16 \div 2 = 8$

$(16\text{cm} \div 2\text{cm} = 8(\text{本})) \rightarrow 8\text{本とれる}$

この問題をかけ算で表すと、 $2\text{cm} \times \square = 18\text{cm}$ となります。

答え 本

4 25本の花を、5本ずつたばにします。花のたばは、いくつできますか。 (5点×2)

(式)  ÷  =

$(25\text{本} \div 5\text{本} = 5(\text{たば})) \rightarrow 5\text{たばできる}$



答え たば

5 48本のえんぴつを、1人に8本ずつ分けると、何人に分けられますか。 (5点×2)

(式)  $48 \div 8 = 6$

$(48\text{本} \div 8\text{本} = 6(\text{人分})) \rightarrow 6\text{人に分けられる}$

答え 人

6 28cmのぼうを、4cmずつに切ると、何本になりますか。 (5点×2)

(式)  $28 \div 4 = 7$

$(28\text{cm} \div 4\text{cm} = 7(\text{本})) \rightarrow 7\text{本とれる}$

答え 本

7 子ども63人が、7人ずつの組に分かれてなわとびをします。なわとびの組は何組できますか。 (5点×2)

(式)  $63 \div 7 = 9$

$(63\text{人} \div 7\text{人} = 9(\text{組})) \rightarrow 9\text{組できる}$

答え 組

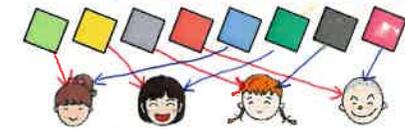
◎ 等分除と包含除をわり算として統合的にとらえ、どちらもわり算の式に表す。

**5 基本 わり算** 分け方とわり算③ 学習日 /

1 つぎの文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

$1人分のまい数 \times 人数 = 全部のまい数$

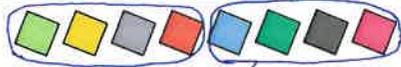
8まいのおり紙を、4人に同じ数ずつ分けると、1人分は何まいですか。



答えは、 $\square \times 4 = 8$ の  $\square$  にあてはまる数です。

$8(まい) \div 4 = 2(まい)$

8まいのおり紙を、4まいずつ分けると、何人に分けられますか。



答えは、 $4 \times \square = 8$ の  $\square$  にあてはまる数です。

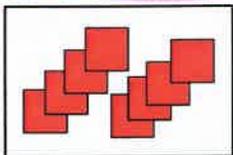
$8(まい) \div 4(まい) = 2$

◎  $\square$  にあてはまる数をもとめる式と答えは、どちらも

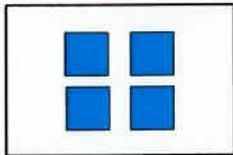
$8 \div 4 = 2$  になります。 (10点)

2 同じ色の色紙を、4人に同じ数ずつ分けます。1人分は、それぞれ何まいですか。

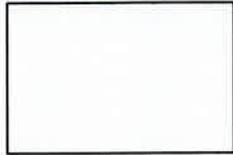
◎ わり算かかけ算の逆算であることをもとに考え、説明する。 (10点×3)



赤い色紙(8まい)



青い色紙(4まい)



黄色い色紙(0まい)

(1) 赤い色紙

$8 \div 4 = 2$  答え、2まい

<ヒント>  $4 \times 2 = 8$ です。

(2) 青い色紙

$4 \div 4 = 1$  答え、1まい

<ヒント>  $4 \times 1 = 4$ です。

(3) 黄色い色紙

$0 \div 4 = 0$  答え、0まい

<ヒント>  $4 \times 0 = 0$ です。

◎  $4 \div 0$  は計算できません。  
 $4 \div 0 = \square$  とすると、  
 $0 \times \square = 4$  には決まてならない。

◎ わり算の答えは、わる数のだんの九九を使ってとめる。

3 つぎのわり算の答えは、何のだんの九九を使ってとめればよいですか。

( )にかきましょう。また、計算の答えを  $\square$  にかきましょう。 (2点×6)

①  $16 \div 8 = 2$  [ 8 のだん ]    ②  $30 \div 5 = 6$  [ 5 のだん ]    ③  $63 \div 7 = 9$  [ 7 のだん ]

④  $5 \div 1 = 5$  [ 1 のだん ]    ⑤  $3 \div 3 = 1$  [ 3 のだん ]    ⑥  $0 \div 9 = 0$  [ 9 のだん ]

4 つぎの計算をしましょう。 (2点×18)

①  $18 \div 2 = 9$     ②  $36 \div 6 = 6$     ③  $45 \div 9 = 5$

④  $32 \div 4 = 8$     ⑤  $49 \div 7 = 7$     ⑥  $32 \div 8 = 4$

⑦  $20 \div 5 = 4$     ⑧  $48 \div 6 = 8$     ⑨  $28 \div 7 = 4$

⑩  $36 \div 4 = 9$     ⑪  $45 \div 5 = 9$     ⑫  $54 \div 9 = 6$

⑬  $8 \div 1 = 8$     ⑭  $1 \div 1 = 1$     ⑮  $8 \div 8 = 1$

⑯  $5 \div 5 = 1$     ⑰  $0 \div 7 = 0$     ⑱  $0 \div 6 = 0$

5 チョコレートが30こあります。

◎ ここでは単位(こ)は付けてなくてもよい。(統合的(=))

(6点×2)

(1) 6人に同じ数ずつ分けると、1人何こになりますか。

(式)  $30 \div 6 = 5$

(30÷6=5でいいよ。) 答え [ 5こ ]



(2) 1人に5こずつ分けると、何人に分けられますか。

(式)  $30 \div 5 = 6$

(30÷5=6でいいよ。)

答え [ 6人 ]

これはひつようです。

6 基本 わり算 わり算を使って 学習日

1 ゆうたくんとはるかさんは、右の絵を見て、  
12÷4になる問題をつくりました。

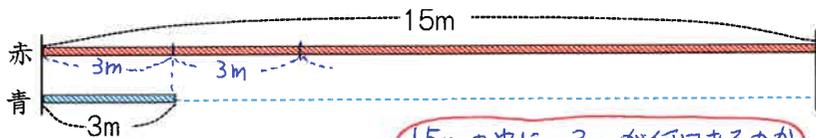
□にことばをつけたして、問題をかんせい  
させましょう。(10点×2)



問題カード	
式 12÷4	
問題	ゆうたくん
みかんが12こあります。	
4人に同じ数ずつ分けます。	
1人分は <b>何こになり</b>	
<b>ますか</b> 。	

問題カード	
式 12÷4	
問題	はるかさん
みかんが12こあります。	
1人に4こずつ分けます。	
何人に <b>分けることが</b>	
<b>できますか</b> 。	

2 赤いロープは、青いロープの長さの何倍ですか。(15点)



(式)  $15(m) \div 3(m) = 5$

15mの中に、3mが何回あるのか  
考えましょう。

答え〔 5倍 〕

3 1皿に7こずつ、28このいちごをのせました。お皿は、まだ5まいのこっています。  
お皿は、みんなで何まいありますか。(15点)

(式)  $28(こ) \div 7(こ) = 4(こ)$

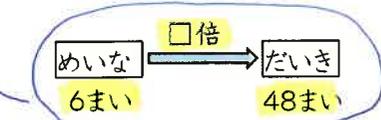
$4 + 5 = 9(まい)$



答え〔 9まい 〕

4 シールをめいなさんは6まい持っています。だいきくんは48まい持っています。  
だいきくんは、めいなさんの何倍のシールを持っていますか。(10点)

(式)  $48(まい) \div 6(まい) = 8$



答え〔 8倍 〕  $6 \times \square = 48$ です。

5 かんには40こ、つつみ紙には8このあめが入っています。かんのあめの数は、  
つつみ紙のあめの数の何倍ですか。(10点)

(式)  $40(こ) \div 8(こ) = 5$

$8(こ) \times \square(倍) = 40(こ)$

答え〔 5倍 〕



6 あさがおのたね18つぶを、1はちに3つぶずつまきました。そのうち2はちをとなりへ  
あげました。はちは、いくつのこっていますか。(10点)

(式)  $18(つぶ) \div 3(つぶ) = 6(こ)$

$6 - 2 = 4(こ)$

答え〔 4こ 〕

7 10人の人が2人ずつゴーカートに乗りました。ゴーカートは、また8台のこって  
います。ゴーカートは、みんなで何台ありますか。(10点)

(式)  $10(人) \div 2(人) = 5$

$5 + 8 = 13(台)$

答え〔 13台 〕



8 30円で1まい5円の紙を買いました。そのうち2まい使いました。紙は何まい  
のこっていますか。(10点)

(式)  $30(円) \div 5(円) = 6(まい)$

$6 - 2 = 4(まい)$

答え〔 4まい 〕

◎ 答えが九九にないわり算・答えが10をこえるわり算の答えの求め方を考えましょう。

7	基本	わり算	答えが九九にないわり算	学習日	／
---	----	-----	-------------	-----	---

1 3こで30円のあめがあります。あめ1こ分は何円ですか。 (5点+15点)

(1) 式にかきましょう。(式)  $30 \div 3$

(2) 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。

考え方①  $\square \times 3 = 30$ だから、 $(3 \times \square = 30)$   
 $\square = 10$ になるので、 $30 \div 3 = 10$

考え方②

30は 10が 3こ  
 $30 \div 3$ は 10が  $(3 \div 3)$ こ  
 $30 \div 3 = 10$

答え 10円

2 4こで48円のガムがあります。ガム1こ分は何円ですか。 (5点+15点)

(1) 式にかきましょう。(式)  $48 \div 4$

(2) 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。

48は 40と 8  
 $40 \div 4$ は 10  
 $8 \div 4$ は 2  
 $48 \div 4 = 12$

答え 12円

48円を10円4こ、1円8ことする。

3  $96 \div 3$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(10点)

96は 90と6  
 $90 \div 3$ は 30  
 $6 \div 3$ は 2  
 $96 \div 3 = 32$

答え 32円

96円を10円9こ、1円6ことする。

4 つぎの計算をしましょう。 10が何こあり、それをいくつに分けるのか考える。(2点×9)

- ①  $40 \div 4 = 10$       ②  $60 \div 6 = 10$       ③  $70 \div 7 = 10$
- 10が  $(4 \div 4) =$       10が  $(6 \div 6) =$       10が  $(7 \div 7) =$
- ④  $90 \div 9 = 10$       ⑤  $40 \div 2 = 20$       ⑥  $80 \div 2 = 40$
- 10が  $(9 \div 9) =$       40が  $(4 \div 2) =$       10が  $(8 \div 2) =$
- ⑦  $60 \div 3 = 20$       ⑧  $90 \div 3 = 30$       ⑨  $80 \div 4 = 20$
- 10が  $(6 \div 3) =$       10が  $(9 \div 3) =$       10が  $(8 \div 4) =$

5 2こで60円のけしゴムがあります。このけしゴム1こ分は何円ですか。(7点)

わり算の考え方②を使って、

(式)  $60 \text{ (円)} \div 2 = 30 \text{ (円)}$

考え方②より、60は 10が6こ  
 $60 \div 2$ は 10が  $(6 \div 2) =$   
 10が3こになるので  $60 \div 2 = 30$

考え方①だと、どうしよう?  
 $\square \times 2 = 60$   
 $(2 \times \square = 60)$ で  
 答えが10をこえてしまいます。

答え ( 30円 )

6 つぎの計算をしましょう。(2点×9)

- ①  $36 \div 3 = 12$       ②  $44 \div 2 = 22$       ③  $66 \div 6 = 11$
- $(30 \div 3 = 10)$   
 $(6 \div 3 = 2) \rightarrow 12$        $(40 \div 2 = 20)$   
 $(4 \div 2 = 2) \rightarrow 22$        $(60 \div 6 = 10)$   
 $(6 \div 6 = 1) \rightarrow 11$
- ④  $28 \div 2 = 14$       ⑤  $69 \div 3 = 23$       ⑥  $86 \div 2 = 43$
- $(20 \div 2 = 10)$   
 $(8 \div 2 = 4) \rightarrow 14$       ⑦  $63 \div 3 = 21$       ⑧  $88 \div 4 = 22$       ⑨  $99 \div 9 = 11$

7 4こで84円のキャップがあります。このキャップ1このねだんは何円ですか。(7点)

(式)  $84 \text{ (円)} \div 4 = 21 \text{ (円)}$

$(80 \div 4 = 20)$   
 $(4 \div 4 = 1) \rightarrow 21$

答え ( 21円 )

8	基本	わり算	どんな計算になるのかな	学習日	/
---	----	-----	-------------	-----	---

1 24このクッキーを、6人に同じ数ずつ分けようと思います。 (8点+8点)

1人に何こずつ分けるとよいですか。

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $24 \div 6 = 4$  答え 4こ



(2)  $24 \div 6$ の式になるわけをかきましょう。

$24 \div 6$ になるわけは、24こを、6人に同じ数ずつ分けるからです。

2 たこやきが、5こずつ6列ならんでいます。 (8点+9点)

全部で何こありますか。

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $5 \times 6 = 30$  答え 30こ



(2) (1)の式になるわけをかきましょう。

$5 \times 6$ になるわけは、5こずつが、6列ならんでいるからです。

3 ふくろにあめが42こあります。 (8点+9点)

1人に7こずつくばると、何人にあげることができますか。

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $42 \div 7 = 6$  答え 6人



(2) (1)の式になるわけをかきましょう。

$42 \div 7$ になるわけは、42こを、7こずつ分けるからです。

⑩ この問題はわり算だと決めつけて式を立てない練習です。(今の教科書にはないので大切な問題です。)

4 たんじょう日会で、18このシュークリームを9人で同じ数ずつ分けることにしました。

1人分は、何こになりますか。 (10点)

(式)  $18 \div 9 = 2$



答え 2こ

5 子ども54人が、9人ずつのチームに分かれて野球をします。

何チームできますか。 (10点)

(式)  $54 \div 9 = 6$



答え 6チーム

6 長いすが5きゃくあります。長いす1きゃくに4人ずつすわっていきます。 (10点)

みんなで何人すわれますか。

(式)  $4 \times 5 = 20$

答え 20人

7 小さい箱には3こ、大きい箱には18こケーキが入っています。 (10点)

大きい箱のケーキの数は、小さい箱のケーキの数の何倍ですか。

(式)  $18 \div 3 = 6$

答え 6倍

8 40cmのリボンを5cmずつ切ると、何本になりますか。 (10点)

(式)  $40 \div 5 = 8$

答え 8本

9	標準	わり算	まとめの問題	学習日	／
---	----	-----	--------	-----	---

1 □にあてはまる数をかきましょう。(A-3, A-4の復習) (2点×6)

- ①  $4 \times \boxed{8} = 32$       ②  $6 \times \boxed{5} = 30$       ③  $7 \times \boxed{7} = 49$   
 ④  $\boxed{1} \times 8 = 8$       ⑤  $\boxed{8} \times 9 = 72$       ⑥  $\boxed{0} \times 5 = 0$

2 つぎの計算をしましょう。(A-5 ~ A-12の復習) (1点×12)

- ①  $15 \div 3 = 5$       ②  $14 \div 7 = 2$       ③  $10 \div 2 = 5$   
 ④  $36 \div 9 = 4$       ⑤  $35 \div 5 = 7$       ⑥  $54 \div 6 = 9$   
 ⑦  $24 \div 4 = 6$       ⑧  $64 \div 8 = 8$       ⑨  $56 \div 7 = 8$   
 ⑩  $3 \div 3 = 1$       ⑪  $5 \div 1 = 5$       ⑫  $0 \div 9 = 0$

3 つぎの計算をしましょう。(A-13, A-14の復習) (2点×5)

- ①  $20 \div 2 = 10$       ②  $50 \div 5 = 10$       ③  $90 \div 9 = 10$   
 ④  $60 \div 2 = 30$       ⑤  $80 \div 4 = 20$

あと少しだ。ファイト!



4 つぎの計算をしましょう。(A-13, A-14の復習) (2点×8)

- ①  $26 \div 2 = 13$       ②  $55 \div 5 = 11$       ③  $84 \div 4 = 21$   
 ④  $66 \div 3 = 22$       ⑤  $88 \div 2 = 44$       ⑥  $93 \div 3 = 31$   
 ⑦  $64 \div 2 = 32$       ⑧  $47 \div 1 = 47$

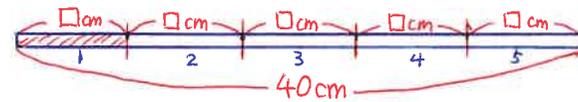
ヤッター!



(わり算の文章題の復習)

5 40cmのリボンを、同じ長さに5つに切ります。1つ分は何cmになりますか。(A-5, A-6) (10点)

(式)  $40(\text{cm}) \div 5 = 8(\text{cm})$



答え〔 8cm 〕

6 子どもが32人います。4人ずつのはんに分けると、はんはいくつできますか。(A-7, A-8) (10点)

(式)  $32(\text{人}) \div 4(\text{人}) = 8$



答え〔 8つ 〕

7 赤いおはじきが35こ、青いおはじきが7こあります。赤いおはじきは青いおはじきの何倍ありますか。(A-11, A-12) (10点)

(式)  $35(\text{こ}) \div 7(\text{こ}) = 5$



答え〔 5倍 〕

8 3本で99円のえんぴつがあります。このえんぴつ1本のねだんは何円ですか。(A-13, A-14) (10点)

(式)  $99(\text{円}) \div 3 = 33(\text{円})$

$99\text{円を}10\text{円}9\text{こ}, 1\text{円}9\text{ことする。}$   
 $90 \div 3 = 30, 9 \div 3 = 3 \rightarrow 30 + 3 = 33(\text{円})$

答え〔 33円 〕

9 36人のせいどが、長いす1きゃくに4人ずつすわっていきました。長いすは、まだ11きゃくのこっています。長いすはみんなで何きゃくありますか。(A-11, A-12) (10点)

(式)  $36(\text{人}) \div 4(\text{人}) = 9$  ... すわっている長いすの数

$9 + 11 = 20(\text{きゃく})$  ... 長いすの数の合計  
のこっている  
長いすの数

答え〔 20きゃく 〕

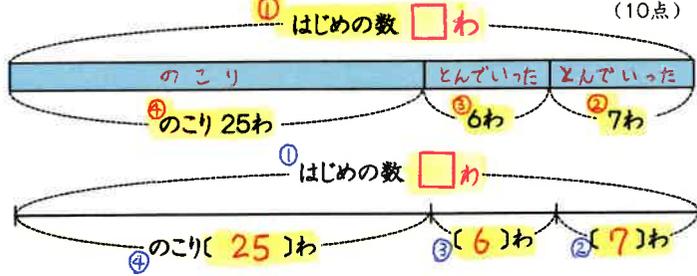
② 数量の関係を図に表して、減減の場面のはじめの数を求めることができる。

10	基本	かくれた数はいくつ(1)	足し算と引き算の問題	学習日	／
----	----	--------------	------------	-----	---

1 池の前にはとがいました。そのうち、7わがとんでいきました。また、6わとんでいったので、のこりは25わになりました。はじめ、とは何わいましたか。(①~④は図をかき順番です。)



(1) 図をかいて考えます。〔 〕にあてはまる数をかきましょう。(10点)



上の図は、下のよう  
線を使って  
かくことが  
できます。

(2) 式をかいて、答えをもとめましょう。(□ - a - b = Cのパターン) (5点×2)

(式)  $6 + 7 = 13$  (わ) ..... とんでいった数  
 $25 + 13 = 38$  (わ) ..... はじめの数  
 答え〔 38 わ 〕

2 いなかからカキがとどきました。5こずつ2人の友だちにあげたら、のこりは40こになりました。はじめ、カキは何こありましたか。図や式をかいて、もとめましょう。(5点×3)



(式)  $5 \times 2 = 10$  (こ) ..... あげた数  
 $40 + 10 = 50$  (こ) ..... はじめの数  
 答え〔 50 こ 〕

3 画用紙が何まいかありました。4まいずつ2人の生とにくばったら、のこりは30まいになりました。はじめ、画用紙は何まいありましたか。図をかいて考えましょう。(5点×3)

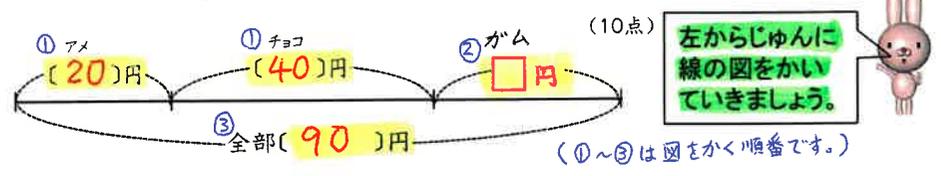


(式)  $4 \times 2 = 8$  (まい) ..... くばった数  
 $30 + 8 = 38$  (まい) ..... はじめの数  
 答え〔 38 まい 〕

② 数量の関係を図に表して、増増の場面のはじめの数を求めることができる。

4 アメとチョコを買いに行きました。①アメは20円、①チョコは40円でした。②ガムもほしくなって買った。③全部で90円になりました。ガムは何円でしたか。ねだんは □ 円

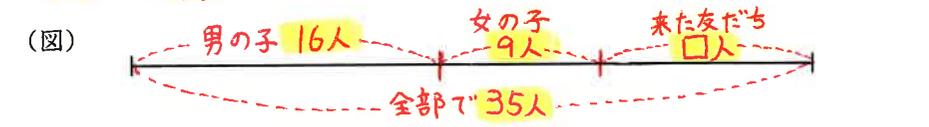
(1) 図をかいて考えます。〔 〕にあてはまる数をかきましょう。



(2) 式をかいて、答えをもとめましょう。(a + b + □ = Cのパターン) (5点×2)

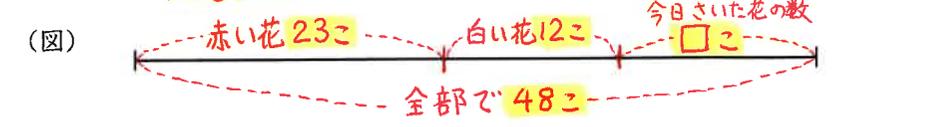
(式)  $20 + 40 = 60$  (円) ..... アメとチョコのねだんの合計  
 $90 - 60 = 30$  (円) ..... ガムのねだん  
 答え〔 30 円 〕

5 公園で、男子16人と女子9人があそんでいました。そこへ、友だちが何人か来たので、35人になりました。何人きましたか。図をかいて考えましょう。(5点×3)



(式)  $16 + 9 = 25$  (人) ..... あそんでいた男子と女子の合計  
 $35 - 25 = 10$  (人) ..... 来た友だちの数  
 答え〔 10 人 〕

6 花だんに、赤い花が23こと白い花が12こさいていました。今日、また何こかさいたので、花は全部で48こになりました。何こさいましたか。図をかいて考えましょう。(5点×3)



(式)  $23 + 12 = 35$  (こ) ..... さいていた赤い花と白い花の合計  
 $48 - 35 = 13$  (こ) ..... 今日さいた花の数  
 答え〔 13 こ 〕

◎ 100を単位とする数の相対的な見方に基づいて加減計算ができる。

11	基本	たし算とひき算の筆算	何百のたし算とひき算	学習日	/
----	----	------------	------------	-----	---

(H.26の教科書より)

1 文ぼう具ぐを買いに行きました。



ボンド 300円



はさみ 500円



マジック 800円



ふでばこ 1300円

(1) はさみとマジックを合わせたねだんは何円ですか。 (13点)

(式)  $500 + 800 = 1300$



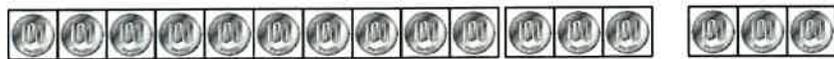
合わせたねだんを求めるから、たし算になります。

100円玉で考えると、 $5 + 8 = 13$ になります。

答え〔 1300 円 〕

(2) ふでばことボンドを合わせたねだんは何円ですか。 (13点)

(式)  $1300 + 300 = 1600$



100円玉で考えると、 $13 + 3 = 16$ になります。

答え〔 1600 円 〕

(3) ふでばことマジックのねだんのちがいは何円ですか。 (14点)

(式)  $1300 - 800 = 500$



ちがいを求めるから、ひき算になります。

100円玉で考えると、 $13 - 8 = 5$ になります。

答え〔 500 円 〕

2 つぎ 次のたし算をしましょう。 (2点×10)

①  $800 + 300 = 1100$   
( $8 + 3 = 11$ より)

②  $600 + 700 = 1300$

③  $500 + 500 = 1000$   
( $5 + 5 = 10$ より)

④  $700 + 900 = 1600$

⑤  $800 + 700 = 1500$

⑥  $400 + 800 = 1200$

⑦  $1200 + 200 = 1400$   
( $12 + 2 = 14$ より)

⑧  $1400 + 500 = 1900$

⑨  $1100 + 700 = 1800$

⑩  $1300 + 600 = 1900$

3 次のひき算をしましょう。 (2点×10)

①  $1000 - 300 = 700$   
( $10 - 3 = 7$ より)

②  $1400 - 900 = 500$

③  $1300 - 600 = 700$   
( $13 - 6 = 7$ より)

④  $1200 - 500 = 700$

⑤  $1800 - 900 = 900$

⑥  $1500 - 800 = 700$

⑦  $1300 - 300 = 1000$   
( $13 - 3 = 10$ より)

⑧  $1600 - 400 = 1200$   
( $16 - 4 = 12$ より)

⑨  $1900 - 700 = 1200$

⑩  $1700 - 300 = 1400$

4 本屋に行きました。700円の本と、400円のマンガを1冊ずつ買いました。何円はらえばよいでしょうか。 (10点)

(式)  $700 + 400 = 1100$

答え〔 1100 円 〕

5 1500円も持って買いものに行きました。900円の絵の具セットを買いました。のこりのお金は何円ですか。 (10点)

(式)  $1500 - 900 = 600$

答え〔 600 円 〕

12 基本 たし算とひき算の筆算 たし算の筆算-1 学習日 /

1 図を見て、 $324 + 252$ の計算のしかたをおぼえましょう。(10点)

3 2 4 + 2 5 2 = 5 7 6

(くり上がりなし)

2けたのときと同じように、一の位から足していこう!

百 十 一

3	2	4	
+	2	5	2
5	7	6	

①一の位...  $4+2=6$     ②十の位...  $2+5=7$   
 ③百の位...  $3+2=5$     答えは 576

← 計算のやり方

2 図を見て、 $458 + 216$ の計算のしかたをおぼえましょう。(10点)

4 5 8 + 2 1 6 = 6 7 4

りょうがえする

一の位がくり上がるよ。

(注) 教科書では、①の計算は、 $1+5+1=7$  となっています。

百 十 一

4	5	8	
+	2	1	6
6	7	4	

①一の位...  $8+6=14$  → くり上がりの1を上に、4を一の位にかく。  
 ②十の位...  $5+1+1=7$  (くり上がりの1は、あとで足す方がかんたんです)  
 ③百の位...  $4+2=6$     答えは 674

← 計算のやり方

3 図を見て、 $267 + 385$ の計算のしかたをおぼえましょう。(10点)

2 6 7 + 3 8 5 = 6 5 2

一の位も十の位もくり上がるよ。

百 十 一

2	6	7	
+	3	8	5
6	5	2	

①一の位...  $7+5=12$  → くり上がりの1を上に、2を一の位にかく。  
 ②十の位...  $6+8+1=15$  → くり上がりの1を百の位の上に、5を十の位にかく。  
 ③百の位...  $2+3+1=6$     答えは 652

← 計算のやり方

4 図を見て、 $458 + 242$ の計算のしかたをおぼえましょう。(10点)

4 5 8 + 2 4 2 = 7 0 0

一の位も十の位もくりあがって0になるよ。

①一の位...  $8+2=10$  → くり上がりの1を上に、0を一の位にかく。  
 ②十の位...  $5+4+1=10$  → くり上がりの1を上に、0を十の位にかく。  
 ③百の位...  $4+2+1=7$     答えは 700

← 計算のやり方

5 次の計算をしましょう。(3点×20)

くり上がりなし... ① ② ③ ④

2	3	5	
+	1	4	3
3	7	8	

5	8	4	
+	3	1	2
8	9	6	

3	0	6	
+	1	7	1
4	7	7	

7	5	3
+	2	6
7	7	9

十の位にくり上がる... ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

5	4	7	
+	2	3	5
7	8	2	

6	1	8	
+	3	5	6
9	7	4	

4	0	9	
+	4	0	8
8	1	7	

7	5	3	
+	8	3	3
8	4	0	

百の位にくり上がる... ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

1	7	3	
+	4	5	4
6	2	7	

5	8	4	
+	1	7	5
7	5	9	

2	5	0	
+	3	9	6
6	4	6	

4	3	8
+	8	1
5	1	9

十の位、百の位にくり上がる... ⑬ ⑭ ⑮ ⑯

3	6	5	
+	2	6	6
6	3	1	

1	9	2	
+	7	3	9
9	3	1	

5	4	8	
+	3	7	4
9	2	2	

7	5	9
+	8	7
8	4	6

くりあがって0になる... ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

4	3	7	
+	3	6	4
8	0	1	

6	5	8
+	4	9
7	0	7

5	0	4	
+	2	9	8
8	0	2	

7	5	9	
+	5	0	7
6	0	0	

◎ (3位数)+(3位数)で、百の位がくり上がる筆算かてできる。

13 基本 たし算とひき算の筆算 たし算の筆算-2 学習日 /

1 千の位にくり上げるたし算の筆算のしかたをおぼえましょう。(5点×4)

(1)  $\begin{array}{r} 825 \\ +431 \\ \hline 1256 \end{array}$  (2)  $\begin{array}{r} 623 \\ +738 \\ \hline 1361 \end{array}$  (3)  $\begin{array}{r} 572 \\ +842 \\ \hline 1414 \end{array}$  (4)  $\begin{array}{r} 796 \\ +656 \\ \hline 1452 \end{array}$

計算のしかた  
一の位... $5+1=6$   
十の位... $2+3=5$   
百の位... $8+4=12$   
千の位にくりあげる。

計算のしかた  
一の位... $3+8=11$   
十の位にくりあげる。  
十の位... $2+3+1=6$   
百の位... $6+7=13$   
千の位にくりあげる。

(3),(4)も(1),(2)と同じように  
考えてやってみよう!



2 次の計算をしましょう。(2点×20)

千の位にくり上がる。なれたら、書かずにやろう!

①  $\begin{array}{r} 637 \\ +941 \\ \hline 1578 \end{array}$  ②  $\begin{array}{r} 724 \\ +724 \\ \hline 1448 \end{array}$  ③  $\begin{array}{r} 953 \\ +616 \\ \hline 1569 \end{array}$  ④  $\begin{array}{r} 809 \\ +370 \\ \hline 1179 \end{array}$

十の位と千の位にくり上がる。

⑤  $\begin{array}{r} 918 \\ +735 \\ \hline 1653 \end{array}$  ⑥  $\begin{array}{r} 562 \\ +619 \\ \hline 1181 \end{array}$  ⑦  $\begin{array}{r} 743 \\ +828 \\ \hline 1571 \end{array}$  ⑧  $\begin{array}{r} 684 \\ +907 \\ \hline 1591 \end{array}$

百の位と千の位にくり上がる。

⑨  $\begin{array}{r} 763 \\ +892 \\ \hline 1655 \end{array}$  ⑩  $\begin{array}{r} 936 \\ +981 \\ \hline 1917 \end{array}$  ⑪  $\begin{array}{r} 874 \\ +574 \\ \hline 1448 \end{array}$  ⑫  $\begin{array}{r} 690 \\ +740 \\ \hline 1430 \end{array}$

十の位、百の位、千の位にくり上がる。

⑬  $\begin{array}{r} 587 \\ +678 \\ \hline 1265 \end{array}$  ⑭  $\begin{array}{r} 362 \\ +959 \\ \hline 1321 \end{array}$  ⑮  $\begin{array}{r} 888 \\ +777 \\ \hline 1665 \end{array}$  ⑯  $\begin{array}{r} 946 \\ +284 \\ \hline 1230 \end{array}$

十の位、百の位、千の位にくり上がる。(くり上がった0になる)

⑰  $\begin{array}{r} 584 \\ +817 \\ \hline 1401 \end{array}$  ⑱  $\begin{array}{r} 473 \\ +578 \\ \hline 1051 \end{array}$  ⑲  $\begin{array}{r} 639 \\ +365 \\ \hline 1004 \end{array}$  ⑳  $\begin{array}{r} 98 \\ +904 \\ \hline 1002 \end{array}$

A-23 ~ A-25 の文章題

3 ゆいなさんは、 $705+98$ の計算のまちがいを下のようにせつ明しています。  
 $73+529$ のまちがいを、せつ明してみましょう。(10点)

$\begin{array}{r} 705 \\ +98 \\ \hline 803 \end{array}$

百の位にくり上がった1をわすれています。  
百の位は $7+7=8$ になります。



$\begin{array}{r} 73 \\ +529 \\ \hline 802 \end{array}$

百の位にくり上がった1をわすれています。  
百の位は $1+5=6$ になります。

4 ある町には、男の子が476人、女の子が459人います。この町の子どもの数は  
みんなで何人ですか。(10点)

(式)

$476 + 459 = 935$

$\begin{array}{r} 476 \\ +459 \\ \hline 935 \end{array}$

答え〔 935人 〕

5 スーパーで、579円のハムと329円のチーズを買いました。何円はらえばよい  
でしょうか。(10点)

(式)

$579 + 329 = 908$

$\begin{array}{r} 579 \\ +329 \\ \hline 908 \end{array}$

答え〔 908円 〕

6 579円のふでばこと585円の絵の具を買ったと何円ですか。(10点)

(式)

$655 + 585 = 1240$

$\begin{array}{r} 655 \\ +585 \\ \hline 1240 \end{array}$

答え〔 1240円 〕

1 次の計算をしましょう。(A-21, A-22 の復習) (2点×8)

- ①  $700 + 700 = 1400$       ②  $900 + 800 = 1700$   
 ③  $300 + 900 = 1200$       ④  $1200 + 400 = 1600$   
 ⑤  $1300 - 500 = 800$       ⑥  $1700 - 800 = 900$   
 ⑦  $1100 - 600 = 500$       ⑧  $1200 - 900 = 300$

2 次の計算をしましょう。(A-23 ~ A-25 の復習) (2点×20)

- ①  $\begin{array}{r} 463 \\ + 324 \\ \hline 787 \end{array}$       ②  $\begin{array}{r} 507 \\ + 281 \\ \hline 788 \end{array}$       ③  $\begin{array}{r} \quad 64 \\ + 713 \\ \hline 777 \end{array}$       ④  $\begin{array}{r} 825 \\ + \quad 4 \\ \hline 829 \end{array}$
- ⑤  $\begin{array}{r} 378 \\ + 215 \\ \hline 593 \end{array}$       ⑥  $\begin{array}{r} 146 \\ + 704 \\ \hline 850 \end{array}$       ⑦  $\begin{array}{r} 565 \\ + \quad 29 \\ \hline 594 \end{array}$       ⑧  $\begin{array}{r} \quad 7 \\ + 843 \\ \hline 850 \end{array}$
- ⑨  $\begin{array}{r} 683 \\ + 156 \\ \hline 839 \end{array}$       ⑩  $\begin{array}{r} 460 \\ + 372 \\ \hline 832 \end{array}$       ⑪  $\begin{array}{r} \quad 76 \\ + 293 \\ \hline 369 \end{array}$       ⑫  $\begin{array}{r} 325 \\ + \quad 81 \\ \hline 406 \end{array}$
- ⑬  $\begin{array}{r} 437 \\ + 394 \\ \hline 831 \end{array}$       ⑭  $\begin{array}{r} 248 \\ + 582 \\ \hline 830 \end{array}$       ⑮  $\begin{array}{r} 734 \\ + 169 \\ \hline 903 \end{array}$       ⑯  $\begin{array}{r} 576 \\ + \quad 24 \\ \hline 600 \end{array}$
- ⑰  $\begin{array}{r} 746 \\ + 538 \\ \hline 1284 \end{array}$       ⑱  $\begin{array}{r} 895 \\ + 836 \\ \hline 1731 \end{array}$       ⑲  $\begin{array}{r} 567 \\ + 439 \\ \hline 1006 \end{array}$       ⑳  $\begin{array}{r} 994 \\ + \quad 7 \\ \hline 1001 \end{array}$

3 次の計算を筆算でしましょう。(筆算を自分で書いて計算する。) (2点×6)

- ①  $53 + 535$       ②  $648 + 7$       ③  $180 + 62$
- ④  $76 + 368$       ⑤  $907 + 94$       ⑥  $3 + 997$

数字を書く場所に注意して。

4 今日までに本を186ページよみましたが、まだ157ページのこっています。この本は何ページありますか。 (12点)

(式)  $186 + 157 = 343$

$$\begin{array}{r} 186 \\ + 157 \\ \hline 343 \end{array}$$

答え〔 343ページ 〕

5 文房具店にいきました。

(1) <sup>ふでばこ</sup>筆箱と消しゴムを買うと何円ですか。 (10点)



(式)  $398 + 75 = 473$

$$\begin{array}{r} 398 \\ + 75 \\ \hline 473 \end{array}$$

答え〔 473円 〕

(2) <sup>ふでばこ</sup>筆箱とマーカーを買うと何円ですか。 (10点)

(式)  $398 + 358 = 756$

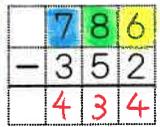
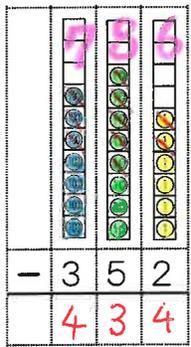
$$\begin{array}{r} 398 \\ + 358 \\ \hline 756 \end{array}$$

答え〔 756円 〕

② (3位数)-(3位数), くり下がりなしと十の位からくり下げる筆算ができる。

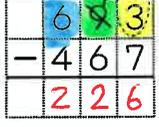
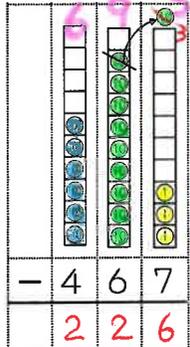
15	基本	たし算とひき算の筆算	ひき算の筆算-1	学習日	／
----	----	------------	----------	-----	---

1 786-352と, 693-467の計算のしかたをおぼえましょう。(14点)



計算のしかた  
一の位...6-2=4  
十の位...8-5=3  
百の位...7-3=4

くり下がりがないのでかんたんです。



計算のしかた  
一の位...3から7はひけない  
十の位からくり下げ  
\* 13-7=6  
十の位...8になっている  
8-6=2  
百の位...6-4=2

\* 13-7=6の所は, 2けたの時と同じで  
10-7+3と計算する方が速くてできると  
思います。

(3点×8)

2 次の計算をしましょう。

くり下がりなし...

- ① 

5	6	4	
-	2	3	1
3	3	3	

 ② 

8	9	3	
-	5	2	3
3	7	0	

 ③ 

7	5	8	
-	7	0	4
	5	4	

 ④ 

9	3	7	
-		2	7
9	1	0	

十の位からくり下げる...

- ⑤ 

7	5	2	
-	3	2	8
4	2	4	

 ⑥ 

6	9	1	
-	1	6	5
5	2	6	

 ⑦ 

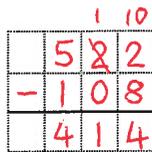
8	4	6	
-	4	3	7
4	0	9	

 ⑧ 

4	9	0	
-	3	8	2
1	0	8	

3 はるかさんは, おこづかいを522円もっています。108円のチョコレートを買うと, 何円のこりですか。(12点)

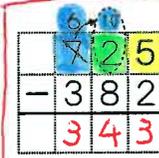
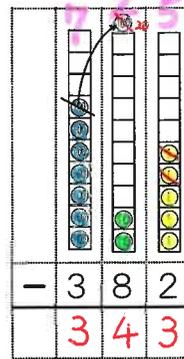
(式)  $522 - 108 = 414$ (円)



答え〔 414円 〕

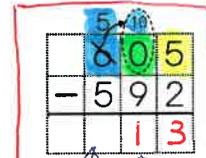
③ (3位数)-(3位数)で, 百の位からくり下げる筆算ができる。

4 725-382と, 605-592の計算のしかたをおぼえましょう。(14点)



計算のしかた  
一の位...5-2=3  
十の位...2から8はひけない  
百の位からくり下げ  
\* 12-8=4  
百の位...6になっている  
6-3=3  
\* 12-8=4の所は,  
10-8+2=4と計算しよう。

左の計算と同じように  
考えてやってね。



5-5=0  
10-9=1  
だから, 百の位に0は書かない。

5 次の計算をしましょう。

百の位からくり下げる...

- ① 

5	4	8	
-	2	6	1
2	8	7	

 ② 

7	2	9	
-	1	5	6
5	7	3	

 ③ 

6	1	4	
-	3	3	4
2	8	0	

 ④ 

9	0	2	
-	7	4	1
1	6	1	

値の数が0になる...

- ⑤ 

4	6	7	
-	3	9	2
	7	5	

 ⑥ 

8	0	6	
-	7	5	3
	5	3	

 ⑦ 

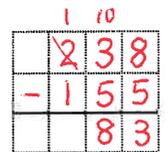
7	4	5	
-	6	6	5
	8	0	

 ⑧ 

3	2	0	
-	2	7	0
	5	0	

6 こうき君は238ページの本を読んでいます。いままでに155ページ読みました。あと何ページのこっていますか。(12点)

(式)  $238 - 155 = 83$ (ページ)



答え〔 83ページ 〕

③ (3位数)-(3位数)で、十の位と百の位からくり下げる筆算ができる。

16 基本 たし算とひき算の筆算 ひき算の筆算-2 学習日 /

1 834 - 568と、490 - 394の計算のしかたをおぼえましょう。(14点)

8	3	4
-	5	6
	6	6

8	3	4
-	5	6
	6	6

ミスなく、速くできるやり方を身につけてね!

左の計算と同じように考えてやってね。

4	9	0
-	3	9
	9	6

**計算のしかた**

一の位...4から8はひけない  
十の位からくり下げ  
14-8=6 ←10-8+4=6

十の位...2になっている  
2からはひけない  
百の位からくり下げ  
12-6=6 ←10-6+2=6

百の位...7になっている  
7-5=2

2 次の計算をしましょう。十の位と百の位からくり下げる... (3点×8)

①

8	2	3
-	1	5
	4	6

②

5	4	6
-	2	7
	2	6

③

8	2	0
-	4	6
	3	5

④

7	3	5
-		4
	6	8

(十の位が引けなくなる)...一の位から計算していくので、①~④と同じです。

⑤

5	9	0
-	1	9
	3	9

⑥

7	8	2
-	3	8
	3	9

⑦

6	5	0
-	5	5
		9

⑧

9	3	1
-		3
	8	9

3 そうこに、にもつが432にあります。254こはこびだと、のこりは何こになりますか。(12点)

(式)  $432 - 254 = 178$  (こ)

4	3	2
-	2	5
	1	7

答え( 178こ )

④ (3位数)-(3位数)で、くり下がりが2けたに及ぶ筆算ができる。

4 502 - 245と、800 - 397の計算のしかたをおぼえましょう。(14点)

5	0	2
-	2	4
	2	5

5	0	2
-	2	4
	2	5

計算のしかた

一の位...2からはひけない  
十の位は0だから  
百の位からくり下げ  
12-5=7 ←10-5+2=7

十の位...9になっている  
9-4=5

百の位...4になっている  
4-2=2

計算の意味・やり方が理解できたら、左のようにして計算しましょう。

左の計算と同じように考えてやってね。

8	0	0
-	3	9
	4	0

一の位...10-7=3  
十の位...9-9=0  
百の位...7-3=4

5 次の計算をしましょう。くり下がりが2けたにおよぶ計算... (3点×8)

①

8	0	3
-	1	5
	6	4

②

7	0	1
-	4	7
	2	2

③

5	0	2
-	4	6
		3

④

8	0	4
-		9
	5	0

(十の位も一の位も0である)...憶れたら暗算でできるが、筆算で困る生徒も結構います。

⑤

3	0	0
-	1	3
	1	6

⑥

9	0	0
-	3	6
	5	3

⑦

7	0	0
-		5
	6	4

⑧

4	0	0
-		7
	3	9

6 375円のコンパスを買います。500円出すと、おつりは何円になりますか。(12点)

(式)  $500 - 375 = 125$  (円)

5	0	0
-	3	7
	1	2

答え( 125円 )





1 次の計算をしましょう。

くり下がりか1けたの計算

(3点×12)

① 

	7	6	8
-	3	4	6
	4	2	2

 ② 

	4	<del>9</del> <sup>8</sup>	2 <sup>10</sup>
-	2	5	7
	2	3	5

 ③ 

	<del>6</del> <sup>5</sup>	3 <sup>10</sup>	5
-	2	8	1
	3	5	4

 ④ 

	<del>5</del> <sup>4</sup>	2 <sup>10</sup>	7
-	4	6	4
		6	3

くり下がりか2回の計算

⑤ 

	3	5	1 <sup>10</sup>
-	1	7	3
	1	7	8

 ⑥ 

	9	1 <sup>8</sup>	0 <sup>10</sup>
-	4	2	5
	4	8	5

 ⑦ 

	<del>7</del> <sup>6</sup>	4 <sup>3</sup>	2 <sup>10</sup>
-		6	4
	6	7	8

 ⑧ 

	8	<del>6</del> <sup>7</sup>	3 <sup>5</sup>
-	7	6	7
		9	6

くり下がりか2けたにおよぶ計算

⑨ 

	5	0	6 <sup>9</sup>
-	2	2	8
	2	7	8

 ⑩ 

	<del>7</del> <sup>6</sup>	0 <sup>8</sup>	4 <sup>10</sup>
-	6	4	9
		5	5

 ⑪ 

	9	0	0 <sup>8</sup>
-	2	9	3 <sup>10</sup>
	6	0	7

 ⑫ 

	<del>4</del> <sup>3</sup>	0 <sup>9</sup>	0 <sup>10</sup>
-		9	4
	3	0	6

※ 数字を書く場所に注意してやりましょう。

2 次の計算を、筆算でしましょう。

(筆算を自分で書いて計算する。)

(5点×6)

① 677-74 

	6	7	7
-		7	4
	6	0	3

 ② 742-8 

	7	<del>4</del> <sup>3</sup>	2 <sup>10</sup>
-			8
	7	3	4

 ③ 403-39 

	<del>4</del> <sup>3</sup>	0 <sup>9</sup>	3 <sup>10</sup>
-		3	9
	3	6	4

④ 645-397 

	<del>6</del> <sup>5</sup>	<del>4</del> <sup>3</sup>	5 <sup>10</sup>
-	3	9	7
	2	4	8

 ⑤ 724-428 

	<del>7</del> <sup>6</sup>	<del>2</del> <sup>10</sup>	4
-	4	2	8
	2	9	6

 ⑥ 807-638 

	<del>8</del> <sup>7</sup>	0 <sup>9</sup>	7 <sup>10</sup>
-	6	3	8
	1	6	9

3 みちかさんは、700-347の計算のまちがいを下のよにせつ明しています。

500-286の計算のまちがいを、せつ明してみましょう。

(10点)

$$\begin{array}{r} 6 \quad 9 \quad 10 \\ \cancel{7} \quad 0 \quad 0 \\ - 3 \quad 4 \quad 7 \\ \hline 3 \quad 4 \quad 5 \quad 3 \\ \hline 4 \quad 9 \quad 10 \\ 5 \quad 0 \quad 0 \\ - 2 \quad 8 \quad 6 \\ \hline 2 \quad 8 \quad 1 \quad 4 \end{array}$$

百の位から1くりさがったのをわすれています。百の位は6-3=3になります。



百の位から1くりさがったのをわすれています。百の位は4-2=2になります。

4 しんご君とあき子さんがゲームをしました。しんご君は413点で、あき子さんは

354点でした。しんご君はあき子さんより何点多かったですか。

(12点)

(式)  $413 - 354 = 59$

	4	1	3
-	3	5	4
		5	9

答え( 59点 )

5 国語じてんは907ページあります。漢和じてんは869ページあります。国語じてんは

漢和じてんより何ページ多くありますか。

(12点)

(式)  $907 - 869 = 38$

	9	0	7
-	8	6	9
		3	8

答え( 38ページ )

◎ 3位数の筆算の仕方をもとにして、(4位数)±(4位数)の計算の仕方を考える。

18	基本	たし算とひき算の筆算	4けたの数の筆算	学習日	／
----	----	------------	----------	-----	---

1 4768 + 2157と、9425 - 6279を筆算でしてみましょう。(12点)

$$\begin{array}{r} \phantom{0}4\phantom{0}7\phantom{0}6\phantom{0}8 \\ +\phantom{0}2\phantom{0}1\phantom{0}5\phantom{0}7 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}9\phantom{0}2\phantom{0}5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \phantom{0}9\phantom{0}4\phantom{0}2\phantom{0}5 \\ -\phantom{0}6\phantom{0}2\phantom{0}7\phantom{0}9 \\ \hline \phantom{0}3\phantom{0}1\phantom{0}4\phantom{0}6 \end{array}$$

このような4けたの数の計算も、3けたのときと同じように筆算で計算できます。



2 次の計算をしましょう。(4点×6)

① 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}1\phantom{0}4\phantom{0}7\phantom{0}3 \\ +\phantom{0}4\phantom{0}3\phantom{0}5\phantom{0}6 \\ \hline \phantom{0}5\phantom{0}8\phantom{0}2\phantom{0}9 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}2\phantom{0}8\phantom{0}6\phantom{0}4 \\ +\phantom{0}3\phantom{0}2\phantom{0}0\phantom{0}9 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}0\phantom{0}7\phantom{0}3 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}5\phantom{0}3\phantom{0}8\phantom{0}6 \\ +\phantom{0}1\phantom{0}8\phantom{0}4\phantom{0}7 \\ \hline \phantom{0}7\phantom{0}2\phantom{0}3\phantom{0}3 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}4\phantom{0}7\phantom{0}0\phantom{0}5 \\ +\phantom{0}2\phantom{0}2\phantom{0}9\phantom{0}8 \\ \hline \phantom{0}7\phantom{0}0\phantom{0}0\phantom{0}3 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}3\phantom{0}5\phantom{0}3\phantom{0}7 \\ +\phantom{0}7\phantom{0}5\phantom{0}6 \\ \hline \phantom{0}4\phantom{0}2\phantom{0}9\phantom{0}3 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}8\phantom{0}9\phantom{0}2\phantom{0}8 \\ +\phantom{0}7\phantom{0}4 \\ \hline \phantom{0}9\phantom{0}0\phantom{0}0\phantom{0}2 \end{array}$$

3 次の計算をしましょう。(4点×6)

① 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}8\phantom{0}6\phantom{0}7\phantom{0}4 \\ -\phantom{0}3\phantom{0}5\phantom{0}9\phantom{0}6 \\ \hline \phantom{0}5\phantom{0}0\phantom{0}7\phantom{0}8 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}7\phantom{0}5\phantom{0}0\phantom{0}3 \\ -\phantom{0}4\phantom{0}4\phantom{0}7\phantom{0}5 \\ \hline \phantom{0}3\phantom{0}0\phantom{0}2\phantom{0}8 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}6\phantom{0}3\phantom{0}9\phantom{0}2 \\ -\phantom{0}5\phantom{0}7\phantom{0}7\phantom{0}8 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}1\phantom{0}4 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}4\phantom{0}3\phantom{0}0 \\ -\phantom{0}7\phantom{0}3\phantom{0}1 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}9\phantom{0}9 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}4\phantom{0}0\phantom{0}0\phantom{0}5 \\ -\phantom{0}1\phantom{0}6\phantom{0}5\phantom{0}9 \\ \hline \phantom{0}2\phantom{0}3\phantom{0}4\phantom{0}6 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}8\phantom{0}0\phantom{0}0\phantom{0}0 \\ -\phantom{0}8\phantom{0}4 \\ \hline \phantom{0}7\phantom{0}9\phantom{0}1\phantom{0}6 \end{array}$$

★	基本	学びをいかそう	かくれている数	学習日	／
---	----	---------	---------	-----	---

1 次の筆算で、□にあてはまる数を書きましょう。(10点×2)

(1) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}3\phantom{0}2\phantom{0}7 \\ +\phantom{0}1\phantom{0}\square\phantom{0}5 \\ \hline \phantom{0}4\phantom{0}7\phantom{0}2 \end{array}$$

一のくらの答えは、7+5=12 だから 2  
十のくらゐに 1 くり上って、  
十のくらゐは、2+□+1=7 となるので、  
□は 7-(2+1)=4 となります。  
また、百のくらゐは 3+1=4で あっています。

(2) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}8\phantom{0}\square\phantom{0}3 \\ -\phantom{0}1\phantom{0}4\phantom{0}6 \\ \hline \phantom{0}7\phantom{0}2\phantom{0}7 \end{array}$$

一のくらゐは、3-6は ひけないので、  
前のくらゐから 10かり、13-6=7です。  
十のくらゐは、□-1-4=2 となるので、  
□は 2+4+1=7 となります。  
また、百のくらゐは 8-1=7で あっています。

2 次の筆算で、□にあてはまる数を書きましょう。(5点×4)

(1) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}4\phantom{0}1\phantom{0}\square \\ +\phantom{0}2\phantom{0}5\phantom{0}7 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}7\phantom{0}5 \end{array}$$

一のくらゐは、  
□+7=15だから、  
□は 15-7=8  
十のくらゐは、  
1+5+1=7で  
あっています。  
(百のくらゐは 4+2=6)

(2) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}3\phantom{0}5\phantom{0}8 \\ +\phantom{0}4\phantom{0}\square\phantom{0}6 \\ \hline \phantom{0}8\phantom{0}5\phantom{0}4 \end{array}$$

一のくらゐは、  
8+6=14だから4  
十のくらゐは、  
5+□+1=15と  
なるので、  
□は 15-(5+1)=9  
百のくらゐは、  
3+4+1=8であっ  
ています。

(3) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}9\phantom{0}2\phantom{0}\square \\ -\phantom{0}3\phantom{0}1\phantom{0}7 \\ \hline \phantom{0}6\phantom{0}0\phantom{0}8 \end{array}$$

一のくらゐは、  
□-7=8だから  
□は 7+8=15で  
□の数 は 5です。

十のくらゐは、2-1=1だから、  
1-1=0 であっています。  
(百のくらゐは、9-3=6)



(4) 
$$\begin{array}{r} \phantom{0}5\phantom{0}3\phantom{0}6 \\ -\phantom{0}2\phantom{0}\square\phantom{0}9 \\ \hline \phantom{0}2\phantom{0}4\phantom{0}7 \end{array}$$

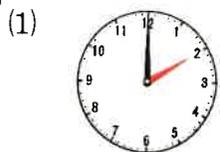
一のくらゐは、  
16-9=7  
十のくらゐは、3-1=2  
12-□=4となるので、  
□は 12-4=8  
百のくらゐは 5-1=4  
4-2=2で あっています。

⑥ ちょうどの時刻に着目し、時刻と時刻の間の時間を求める。

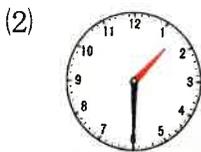
19	基本	時こくと時間	時こくと時間-1	学習日	／
----	----	--------	----------	-----	---

1 次の時こくをかきましょう。

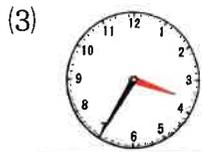
(6点×3)



2 時



1 時 30 分  
(1 時半)



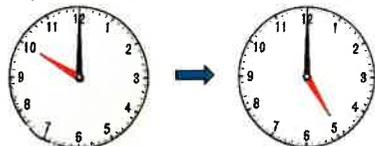
3 時 35 分

2 次の時間はどれだけのですか。

(6点×2)

(1) 午前10時

午後5時

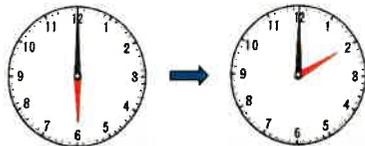


7 時間

2 時間 + 5 時間 = 7 時間

(2) 午前6時

午後2時



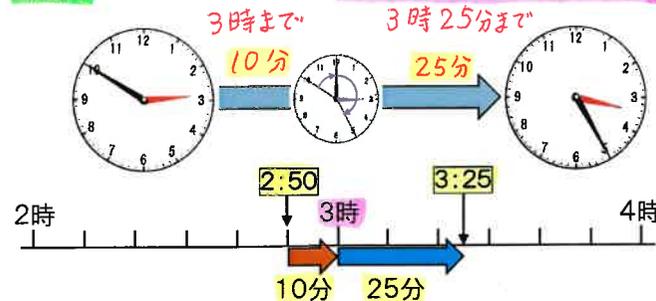
8 時間

6 時間 + 2 時間 = 8 時間

3 あきら君は、2時50分に学校を出て、3時25分に家に着きました。かかった時間はどれだけのですか。

(10点)

3 時をもちとして考えます。



35 分

4 さちこさんたちは、9時45分に学校を出て、10時35分に神社に着きました。かかった時間はどれだけのですか。

(10点)

10 時をもちとして考えます。

9 時 45 分 ~ 10 時 まで ..... 15 分

10 時 ~ 10 時 35 分 まで ..... 35 分間

15 分 + 35 分 = 50 分

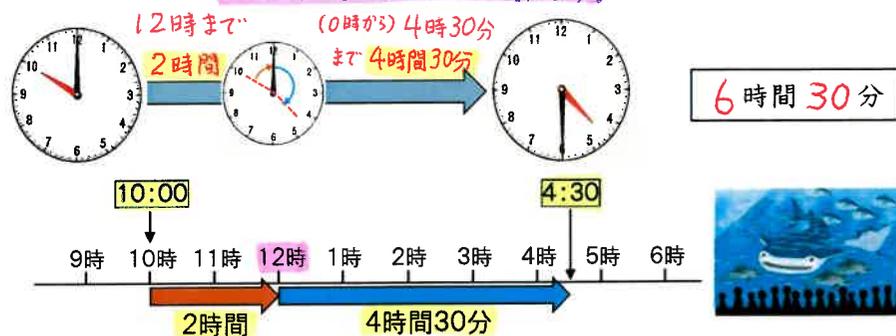
50 分

⑥ 正午の区切りに着目し、時刻と時刻の間の時間を求める。

5 水族館の入場時間は、午前10時から午後4時30分までです。入場時間はどれだけのですか。

(10点)

12 時(正午)をもちとして考えます。



6 時間 30 分

6 あきら君は、午前8時から午後3時45分まで学校にいました。学校にいた時間はどれだけのですか。

(10点)

午前 8 時 ~ 12 時まで ..... 12 - 8 = 4 (時間)

12 時(正午) ~ 午後 3 時 45 分 まで ..... 3 時間 45 分

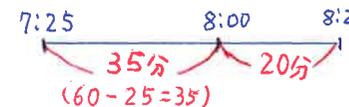
4 時間 + 3 時間 45 分 = 7 時間 45 分

7 時間 45 分

7 次の時間を答えましょう。

(10点×3)

(1) 午前7時25分から午前8時20分まで



35 分 + 20 分 = 55 分

答え( 55 分 )

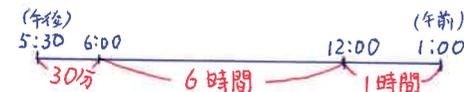
(2) 午前8時30分から午後2時まで



30 分 + 3 時間 + 2 時間 = 5 時間 30 分

答え( 5 時間 30 分 )

(3) 午後5時30分から午前1時まで



30 分 + 6 時間 + 1 時間 = 7 時間 30 分

答え( 7 時間 30 分 )

◎ 一定の時間後、時間前の時刻の求め方。(ちよどの時刻に着目して)

20	基本	時こくと時間	時こくと時間-2	学習日	／
----	----	--------	----------	-----	---

1 さちこさんたちは、10時45分に神社を出て、25分歩いて植物園に着きました。植物園に着いた時こくは何時何分ですか。11時をもとにして考えます。(15点)

出た時こく 25分 着いた時こく

11時10分

答 11時まで  
60-45=15(分)  
25-15=10(分)  
11時を10分すぎたから  
11時10分

2 植物園を出て45分歩き、2時15分に学校に着きました。植物園を出た時こくは何時何分ですか。2時をもとにして考えます。(15点)

出た時こく 45分 着いた時こく

1時30分

答 2時から  
15分すぎている。  
45-15=30(分)  
2時の30分前は  
1時30分

3 あきら君は、家から駅に行くのに20分かかります。5時10分に駅に着くには、家を何時何分に出るとよいですか。(10点)

5時 ~ 5時10分までは10分だから。  
20分-10分=10分... 5時の10分前  
5時の10分前は 4時50分

4時50分

4 さくやさんたちは、登山口を8時50分に出て、55分歩いて山ちょうに着きました。山ちょうについた時こくは何時何分ですか。(15点)

9時まで... 60-50=10(分)  
55-10=45(分)  
9時を45分すぎたから。  
9時45分

9時45分

5 しんじ君は、家を出て40分歩き、9時10分に嵐山に着きました。家を出た時こくは何時何分ですか。(15点)

40分-10分=30分... 9時の30分前  
9時の30分前は。  
8時30分

8時30分

6 次の時こくを答えましょう。(10点×3)

(1) 5時35分の35分あとの時こくは何時何分ですか。

6時まで 60-35=25(分)  
35-25=10(分)... 6時を10分すぎたから。  
6時10分

答え〔6時10分〕

(2) 11時20分の50分前の時こくは何時何分ですか。

11時 ~ 11時20分までは20分だから。  
50-20=30(分)... 11時の30分前だから。  
10時30分

答え〔10時30分〕

(3) 3時15分の40分前の時こくは何時何分ですか。

3時 ~ 3時15分までは15分だから。  
40-15=25(分)... 3時の25分前だから  
2時35分

答え〔2時35分〕

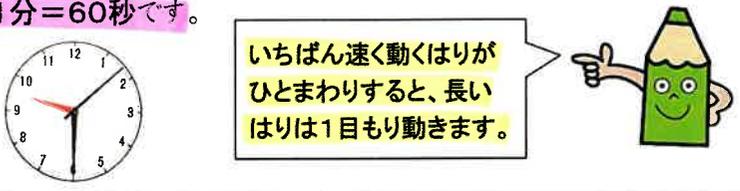
◎ 1分よりも短い時間の単位「秒」について理解し、分と秒の言い換えができる。

21	基本	時こくと時間	短い時間・まとめ	学習日	／
----	----	--------	----------	-----	---

1分より短い時間のたんいびょうに秒びょうがあります。

**1分=60秒**です。

いちばん速く動くはりがひとまわりすると、長いはりは1目もり動きます。



1  にあてはまる数をかきましょう。(5点×6)

- ① 1分 =  秒
- ② 2分 =  秒  
 $60+60=120$
- ③ 1分20秒 =  秒  
 $60+20=80$
- ④ 1分40秒 =  秒  
 $60+40=100$
- ⑤ 70秒 =  分  秒  
 $70-60=10$
- ⑥ 95秒 =  分  秒  
 $95-60=35$

2 教室からしゃいん室まで歩いて75秒かかりました。これは何分何秒ですか。(10点)

$75 \text{ 秒} = 1 \text{ 分} 15 \text{ 秒}$   
 $75 - 60 = 15$

分  秒



3 牛にゅうを電子レンジで1分30秒あたためました。何秒間あたためましたか。(10点)

$1 \text{ 分} 30 \text{ 秒} = 90 \text{ 秒}$   
 $60 + 30 = 90$

秒間



◎ 復習しましょう。

4 次の時間を答えましょう。(10点×2)

(1) 午後6時35分から午後7時15分まで

午後6時35分～7時まで……25分  
午後7時～7時15分まで……15分

$25 \text{ 分} + 15 \text{ 分} = 40 \text{ 分}$

答え〔 40 分 〕

(2) 午前7時30分から午後4時まで

午前 7:30 8:00 12:00 午後 4:00

30分 4時間 4時間

$30 \text{ 分} + 4 \text{ 時間} + 4 \text{ 時間} = 8 \text{ 時間} 30 \text{ 分}$

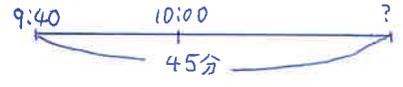
答え〔 8 時間 30 分 〕

5 次の時こくを答えましょう。(10点×2)

(1) 9時40分の45分あとの時こくは何時何分ですか。

$60 - 40 = 20 \text{ (分)}$   
 $45 - 20 = 25 \text{ (分)} \dots 10 \text{ 時を} 25 \text{ 分} \text{ すぎたから、}$   
10時25分

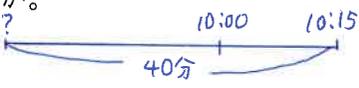
答え〔 10 時 25 分 〕



(2) 10時15分の40分前の時こくは何時何分ですか。

$40 - 15 = 25 \text{ (分)} \dots 10 \text{ 時の} 25 \text{ 分} \text{ 前だから、}$   
9時35分

答え〔 9 時 35 分 〕



6 だいき君は、かいだんを1階から6階までのぼるのに83秒かかりました。これは何分何秒ですか。(10点)

$83 \text{ 秒} = 1 \text{ 分} 23 \text{ 秒}$   
 $83 - 60 = 23$

分  秒



② 一万をこえる大きな数について、よみ方、かき方、仕組みを理解する。

22	基本	一万をこえる数	万の位	学習目	／
----	----	---------	-----	-----	---

1 <sup>ちよきん</sup>貯金が二万三千六百二十四円たまりました。(5点×2)

一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
				
2	3	6	2	4

- (1) 上の□に数をかきましょう。
- (2) 二万三千六百二十四を数字でかきましょう。 [ 23624 ]

2 つぎの数 <sup>かず</sup>をよみましょう。(4点×4)

- (1) 17395 (2) 57000 (3) 60189 (4) 80000
- (いちまん ななせん さんびやく きゅうじゅうご) (ごまん ななせん) (ろくまん ひやく はちじゅう きゅう)

3 つぎの数 <sup>かず</sup>を数字でかきましょう。(4点×6)

- (1) 三万二千四百七十八 [ 32478 ]
- (2) 九万九千九百四十七 [ 90947 ]
- (3) 六万五千 [ 60050 ]
- (4) 四万百二 [ 40102 ]
- (5) 八万三 [ 80003 ]
- (6) 七万 ... [ 70000 ]

4 <sup>五千九百三十一</sup>54930 <sup>もんだい</sup>について、あとの問題に答えましょう。(5点×4)

- (1) 十の位 <sup>たい</sup>の数字は何ですか。 [ 3 ]
- (2) 一万の位の数字は何ですか。 [ 5 ]
- (3) 4は何の位の数字ですか。 [ 4 の位 ]
- (4) 0は何の位の数字ですか。 [ 一の位 ]



5 □にあてはまる数 <sup>かず</sup>をかきましょう。(5点×6)

- (1) 一万を4こ、千を9こあわせた数は、49000です。
- (2) 一万を8こ、百を2こ、十を3こあわせた数は、80230です。
- (3) 一万を7こ、千を7こ、一を7こあわせた数は、77007です。
- (4) 57324は、一万を 5 こと、千を 7 こと、百を 3 こと、十を 2 こと、一を 4 ことあわせた数です。
- (5) 36000は、一万を 3 こと、千を 6 ことあわせた数です。
- (6) 70902は、一万を 7 こと、百を 9 こと、一を 2 ことあわせた数です。

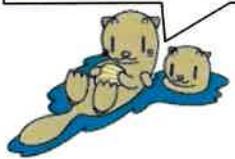
② 一万を単位とした数の相対的な見方を理解する。

23	基本	一万をこる数	大きな数のしくみ	学習日	／
----	----	--------	----------	-----	---

1 下の表の数をよんで、漢字でかきましょう。(5点×3)

	億			万				一		
	一	千	百	十	一	千	百	十	一	
①				6	0	4	5	2	8	
②			5	4	9	8	1	0	3	
③		7	2	3	9	0	6	5	1	

位に一、十、百、千が  
くり返し出てくるね。



- ① 604528 [ 六十万 四千五百二十八 ]
- ② 5498103 [ 五百四十九万 八千一百三 ]
- ③ 72390651 [ 七千二百三十九万 六百五十一 ]

2 次の数を、数字で位取りの表にかき入れましょう。(5点×7)

- ① 358064
- ② 4006035
- ③ 80010070
- ④ 五十八万 九千二
- ⑤ 七百九万 四千八百
- ⑥ 千三十四万 六千五百二十
- ⑦ 二千三十万 七百

	億			万				一		
	一	千	百	十	一	千	百	十	一	
①				3	5	8	0	6	4	
②			4	0	0	6	0	3	5	
③		8	0	0	1	0	0	7	0	
④				5	8	9	0	0	2	
⑤			7	0	9	4	8	0	0	
⑥		1	0	3	4	6	5	2	0	
⑦		2	0	3	0	0	7	0	0	

③ 千万の位までの数の構成(数の加法的な見方)

3 大きな数のしくみを考えましょう。(5点×4)

- (1) 千万は百万の何倍ですか。  
[ 10倍 ]
- (2) 十万を10倍した数は何ですか。  
[ 100万 ]
- (3) 千万を10倍した数は何ですか。  
[ 1億 ]
- (4) 3800000は、一万を何こ集めた数ですか。  
[ 380こ ]

一		1	10倍
十		10	10倍
百		100	10倍
千		1000	10倍
一万		10000	10倍
十万		100000	10倍
百万		1000000	10倍
千万		10000000	10倍
一億		100000000	10倍

4 □ にあてはまる数をかき入れましょう。(5点×6)

- (1) 31265800は、千万を□こ、百万を□こ、十万を□こ、一万を□こ、千を□こ、百を□こ あわせた数です。
- (2) 千万を7こ、百万を5こ、十万を2こ、一万を6こ、千を9こ、百を4こ あわせた数は 75269400 です。
- (3) 千万を4こ、百万を4こ、一万を4こ、千を4こ あわせた数は 44044000 です。
- (4) 千万を2こ、一万を9こ あわせた数は、 20090000 です。
- (5) 6800000は、一万を 680 こ集めた数です。
- (6) 6800000は、千を 6800 こ集めた数です。

(6) 6800000  
千の位を基準にして考えると、1000が6800こ集まった数であることがわかります。

◎ 一億までの数の大小比較と数の系列(数直線)

24	基本	一万をこえる数	大きな数の大小・数直線・計算	学習日	/
----	----	---------	----------------	-----	---

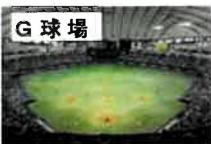
1 下の表は、2つの球場の入場者数です。

(5点×4)

(1) どちらの球場の入場者数が多いですか。

[ H 球場 ]

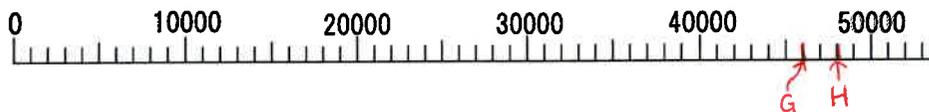
入場者数(人)	
H 球場	48000
G 球場	46000



(2) 何の位の数の大きさをくらべるとわかりますか。

[ 千の位 ]

(3) 2つの球場の入場者数にあたる目もりはどこですか。↑をかきいれましょう。



1 目もりは 1000 です。

上のような数の直線を **数直線** といいます。  
数は、数直線の点で表すことができます。  
数直線では、右にいくほど数が大きくなっています。

2 2つの数をくらべて、□に > か < を かきましよう。

(5点×2)

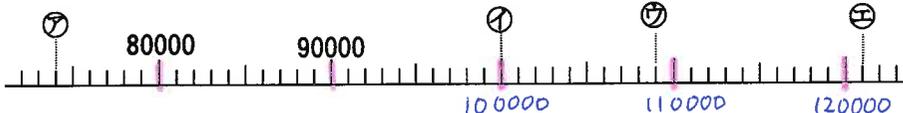
(1)  $46900 < 47500$

(2)  $675000 > 674000$

3 ㊶, ㊷, ㊸, ㊹にあたる数をかきましよう。

1 目もりは 1000 です。

(5点×4)



㊶ [ 74000 ]

㊷ [ 100000 ]

㊸ [ 109000 ]

㊹ [ 121000 ]

◎ 数の相対的な大きさの見方をもとに、万の位までの数の加法・減法ができる。

4 2つの自転車があります。

(7点×2)

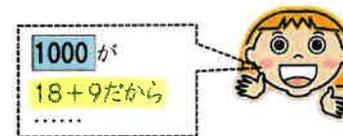


(1) あわせると何円ですか。

1000 が何まいになるかを考えて、答えましよう。

(式)  $18000 + 9000 = 27000$

答え [ 27000 円 ]

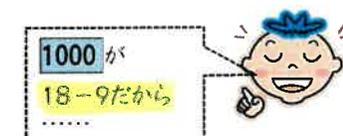


1000 が 18+9 だから

(2) ちがいは何円ですか。

(式)  $18000 - 9000 = 9000$

答え [ 9000 円 ]



1000 が 18-9 だから

5 つぎの計算をましよう。

(2点×6)

①  $5000 + 7000 = 12000$

④  $13000 - 8000 = 5000$

②  $60000 + 90000 = 150000$

⑤  $80000 - 60000 = 20000$

③  $300000 + 40000 = 340000$

⑥  $320000 - 20000 = 300000$

6 つぎの計算をましよう。

(2点×6)

①  $3万 + 9万 = 12万$

④  $8万 - 4万 = 4万$

②  $17万 + 40万 = 57万$

⑤  $56万 - 50万 = 6万$

③  $24万 + 7万 = 31万$

⑥  $62万 - 9万 = 53万$

7  $25 + 38 = 63$ ,  $72 - 45 = 27$ を使って、次の答えをもとめましよう。

(3点×4)

①  $25000 + 38000 = 63000$

③  $25万 + 38万 = 63万$

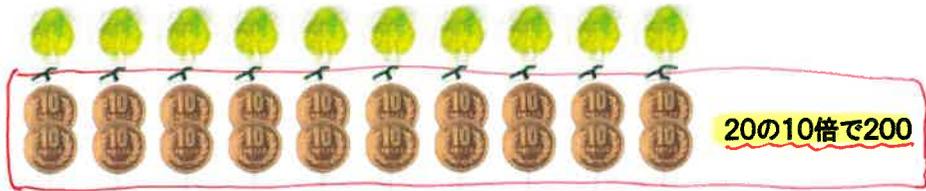
②  $72000 - 45000 = 27000$

④  $72万 - 45万 = 27万$

㊦ 数を10倍することについて理解する。

25	基本	一万をこえる数	10倍・100倍・1000倍した数	学習日	/
----	----	---------	-------------------	-----	---

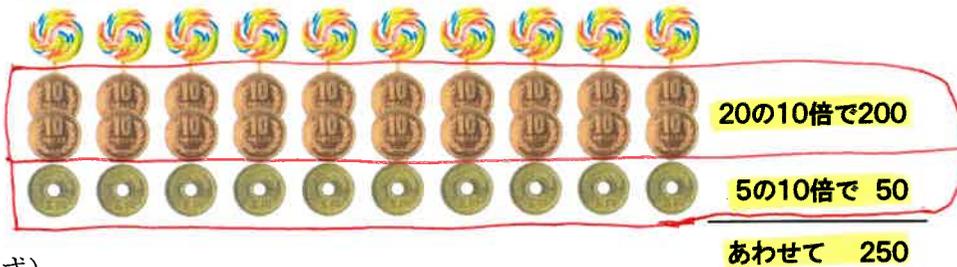
1 1に20円のあめを10こ買うと何円になりますか。(10点)



(式)  $20(\text{円}) \times 10 = 200(\text{円})$

答え( 200円 )

2 1に25円のあめを10こ買うと何円になりますか。(10点)



(式)  $25(\text{円}) \times 10 = 250(\text{円})$

答え( 250円 )

どんな数でも10倍すると、<sup>くらい</sup>位が1つ上がり、  
右はしに0を1こつけた数になります。

百	十	一
	2	5
2	5	0

← 10倍

3 つぎの計算をしましょう。(5点×4)

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| ① $50 \times 10 = 500$ | ③ $260 \times 10 = 2600$   |
| ② $59 \times 10 = 590$ | ④ $3500 \times 10 = 35000$ |

㊦ 数を100倍, 1000倍することについて理解する。

4 1に25円のあめを買います。(12点×2)

(1) 100こ買うと何円になりますか。(25×10=250をもとにして、考えましょう。)

(式)  $25(\text{円}) \times 100 = 2500(\text{円})$

答え( 2500円 )

千	百	十	一
		2	5
	2	5	0
2	5	0	0

← 10倍  
← 100倍

(2) 1000こ買うと何円になりますか。(25×100=2500をもとにして、考えましょう。)

(式)  $25(\text{円}) \times 1000 = 25000(\text{円})$

答え( 25000円 )

万	千	百	十	一
			2	5
		2	5	0
	2	5	0	0
2	5	0	0	0

← 100倍  
← 1000倍

どんな数でも100倍すると、<sup>くらい</sup>位が2つ上がり、右はしに0を2こつけた数になります。 10の10倍は100倍です。

どんな数でも1000倍すると、位が3つ上がり、右はしに0を3こつけた数になります。 100の10倍は1000倍です。

5 つぎの計算をしましょう。(3点×12)

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| ① $5 \times 100 = 500$       | ⑦ $7 \times 1000 = 7000$     |
| ② $19 \times 100 = 1900$     | ⑧ $69 \times 1000 = 69000$   |
| ③ $784 \times 100 = 78400$   | ⑨ $208 \times 1000 = 208000$ |
| ④ $100 \times 100 = 10000$   | ⑩ $100 \times 1000 = 100000$ |
| ⑤ $400 \times 100 = 40000$   | ⑪ $800 \times 1000 = 800000$ |
| ⑥ $3200 \times 100 = 320000$ | ⑫ $590 \times 1000 = 590000$ |

⑩ 数を10でわることについて理解する。

26	基本	一万をこえる数	10でわる・100でわる	学習日	/
----	----	---------	--------------	-----	---

1 お金が50円あります。1日に10円ずつ使<sup>つか</sup>うと、何日でなくなりますか。(8点)



10円玉のまい数で考えると答えがわかるよ。



(式)  $50(\text{円}) \div 10(\text{円}) = 5$

答え( 5日 )

2 10で80円のおめがあります。このおめ1このねだんは何円ですか。(9点)

(80 = 8 × 10をもとにして、考えましょう。)

(式)  $80(\text{円}) \div 10 = 8(\text{円})$

(80 = 8 × 10 = 10 × 8です。)

答え( 8円 )

3 10で250円のおめがあります。このおめ1このねだんは何円ですか。(9点)

(250 = 25 × 10をもとにして、考えましょう。)

(式)  $250(\text{円}) \div 10 = 25(\text{円})$

(250 = 25 × 10 = 10 × 25です。)

答え( 25円 )

一の位が0の数を10でわると、<sup>くらい</sup>位が1つ下がり、一の位の0をとった数になります。

百	十	一
2	5	0
2	5	

10でわる

4 つぎの計算をしましょう。(4点×6)

①  $90 \div 10 = 9$

④  $600 \div 10 = 60$

②  $480 \div 10 = 48$

⑤  $5100 \div 10 = 510$

③  $730 \div 10 = 73$

⑥  $3000 \div 10 = 300$

⑩ 数を100でわることについて理解する。

5 100で700円のおめがあります。このおめ1このねだんは何円ですか。(8点)

(700 = 7 × 100をもとにして、考えましょう。)

(式)  $700(\text{円}) \div 100 = 7(\text{円})$

(700 = 7 × 100 = 100 × 7です。)

答え( 7円 )

6 同じねだんのえんぴつを100本買って、5400円はらいました。このえんぴつは、1本何円でしたか。(8点)

(式)  $5400(\text{円}) \div 100 = 54(\text{円})$

答え( 54円 )

一と十の位が00の数を100でわると、<sup>くらい</sup>位が2つ下がり、一と十の位の00をとった数になります。

千	百	十	一
5	4	0	0
	5	4	0
		5	4

÷10, ÷100

7 つぎの計算をしましょう。(4点×6)

①  $200 \div 100 = 2$

④  $4800 \div 100 = 48$

②  $900 \div 100 = 9$

⑤  $7500 \div 100 = 75$

③  $1000 \div 100 = 10$

⑥  $8000 \div 100 = 80$

8 100入りガムを買って2000円はらうと、おつりが200円でした。このガム1このねだんは何円でしたか。(10点)

(式)  $2000 - 200 = 1800(\text{円})$  --- ガム100このねだん

$1800 \div 100 = 18(\text{円})$



答え( 18円 )

② 学習内容を確実に身につける。(練習)

27	基本	一万をこえる数	まとめの問題	学習日	／
----	----	---------	--------	-----	---

1 つぎの数を数字でかきましょう。(3点×4)

(1) 四百一<sup>万</sup>五千七百八十二

4015782

(2) 六十三<sup>万</sup>五千七百

635700

(3) 一万を406に集めた数 406万

4060000

(4) 千万を10に集めた数 1億

100000000

2 □に あてはまる <sup>かず</sup> 数を かきましょう。(3点×6)

(1)  $\frac{\text{百万を2こ}}{200\text{万}}$ ,  $\frac{\text{十万を4こ}}{40\text{万}}$ ,  $\frac{\text{千を9こ}}{9000}$  あわせた数は 2409000 です。

(2)  $\frac{\text{千万を7こ}}{7000\text{万}}$ ,  $\frac{\text{百万を3こ}}{300\text{万}}$ ,  $\frac{\text{一万を9こ}}{9\text{万}}$ ,  $\frac{\text{千を5こ}}{5000}$  あわせた数は

73095000 です。

(3) 48000は、<sup>万</sup> 一万を 4 こ、千を 8 こ あわせた数です。

(4) 570000は、<sup>千</sup> 千を 570 こ 集めた数です。

(5) 21000は、<sup>百</sup> 百を 210 こ 集めた数です。

(6) 32000000は、<sup>千</sup> 千を 3200 こ 集めた数です。

3 1本75円 のえんぴつがあります。10本 買うと何円 になりますか。(10点)

(式)  $75(\text{円}) \times 10 = 750(\text{円})$

答え( 750円 )

4 つぎの計算をしましょう。(3点×6)

①  $80 \times 10 = 800$

②  $44 \times 10 = 440$

③  $1800 \times 10 = 18000$

④  $7 \times 100 = 700$

⑤  $20 \times 100 = 2000$

⑥  $530 \times 100 = 53000$

5 つぎの計算をしましょう。(3点×6)

①  $60 \div 10 = 6$

②  $350 \div 10 = 35$

③  $2900 \div 10 = 290$

④  $500 \div 100 = 5$

⑤  $9200 \div 100 = 92$

⑥  $6000 \div 100 = 60$

6  $47 + 28 = 75$ ,  $93 - 67 = 26$  を使って、次の答えをもとめましょう。(3点×4)

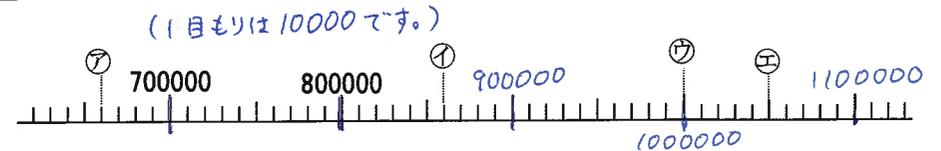
①  $47000 + 28000 = 75000$

③  $47\text{万} + 28\text{万} = 75\text{万}$

②  $93000 - 67000 = 26000$

④  $93\text{万} - 67\text{万} = 26\text{万}$

7 ㉞, ㉟, ㊱, ㊲ にあたる数をかきましょう。(3点×4)



㉞ [ 660000 ]

㉟ [ 860000 ]

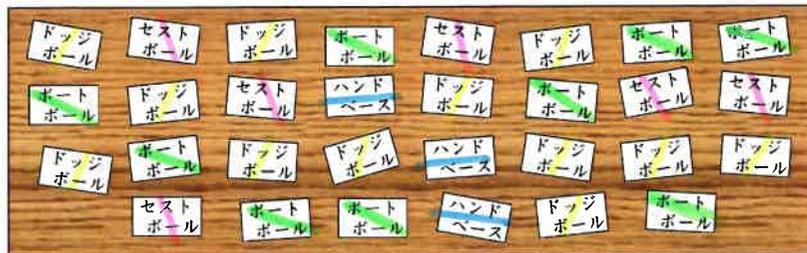
㊱ [ 1000000 ]

㊲ [ 1050000 ]

② 資料を分類・整理して表にまとめる。

28	基本	表とグラフ	表づくり・ぼうグラフ	学習日	/
----	----	-------	------------	-----	---

★ 3年生がスポーツ大会をすることになりました。1組の30人が、4つのスポーツの中から、きぼうするスポーツをえらび、1人が1つずつかきました。



1 (1) 人数を調べるには、正の字をかくとべんりです。下の表に正の字をかいて整理しましょう。(20点)

ドッジボール	正正下
セストボール	正一
ポートボール	正正
ハンドベース	下



(2) 正の字をかきなをして、下の表に整理しましょう。(10点)

スポーツ	人数(人)
ドッジボール	12
セストボール	6
ポートボール	9
ハンドベース	3
合計	30

(3) きぼうがいちばん多いスポーツは何ですか。(10点)

[ ドッジボール ]

(4) きぼうが2番目に多いスポーツは何ですか。(10点)

[ ポートボール ]



③ 棒グラフの見方・よみ方・かき方(1目盛りが1の棒グラフ)

2 1組で調べた、きぼうするスポーツの人数を、右のようなグラフに表しました。

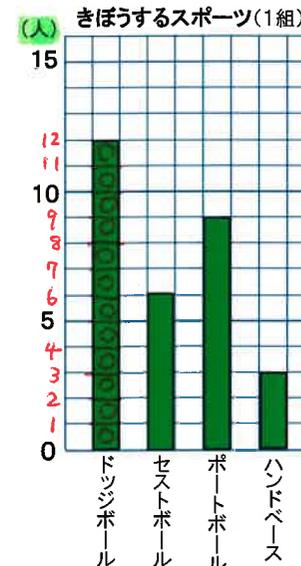
(1) グラフを見て、人数が前のページの表とあっているかどうかをたしかめましょう。(5点)

(2) たての1目もりは、何人を表していますか。(5点)

[ 1人 ]

(3) 人数の多いものからじゅんにならべましょう。(10点)

- ① [ ドッジボール ]
- ② [ ポートボール ]
- ③ [ セストボール ]
- ④ [ ハンドベース ]



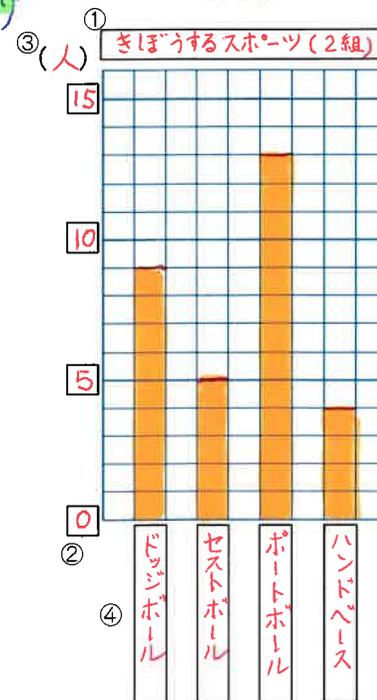
このようなグラフをぼうグラフといいます。ぼうグラフに表すと、大きさがくらべやすくてべんりです。



今までは、〇で表していたグラフをぬりつぶして、ぼうで表したものと考えて下さい。

3 下の表は、2組できぼうするスポーツの人数を調べたものです。ぼうグラフにかきましょう。(30点)

きぼうするスポーツ(2組)	
スポーツ	人数(人)
ドッジボール	9
セストボール	5
ポートボール	13
ハンドベース	4



- ① 表題をかく。
- ② たてに、人数の目もりをかく。
- ③ 目もりのたんいをかく。
- ④ 横に、スポーツの名をかく。
- ⑤ 人数に合わせてぼうをかく。

◎ 1目盛りが1でない棒グラフをよむことができる。

29	基本	表とグラフ	ぼうグラフ	学習日	✓
----	----	-------	-------	-----	---

1 右のぼうグラフは、1組で、前の1週間に学級図書からかりられた本の数を表したものです。それぞれの曜日のかりられた本の数をかきましよう。(4点×5)

月〔 7 さつ 〕 火〔 3 さつ 〕  
 水〔 0 さつ 〕 木〔 2 さつ 〕  
 金〔 9 さつ 〕



2 右のぼうグラフは、お菓しのねだんをじゅんにならべたものです。

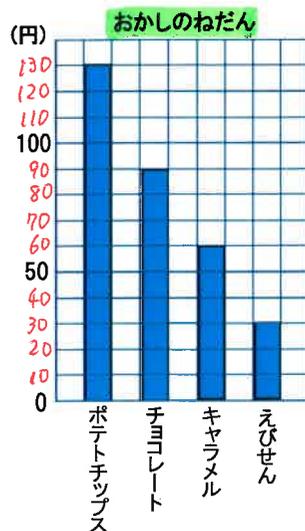
(1) 1目もりは何円をあらわしていますか。(4点)

〔 10円 〕

(2) それぞれのお菓しのねだんをかきましよう。(4点×4)

ポテトチップス〔 130円 〕 チョコレート〔 90円 〕

キャラメル〔 60円 〕 えびせん〔 30円 〕



(3) (れい)にならって、グラフを見て、気がついたことを2つかきましよう。(5点×2)

(れい) { チョコレートのねだんは、えびせんのねだんのちょうど3倍です。 }

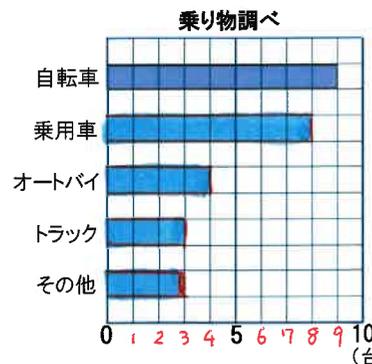
① { キャラメルのねだんは、えびせんのねだんのちょうど2倍です。 }

② { ポテトチップスのねだんは、チョコレートのねだんよりも40円 たかいです。 }

など

◎ 横型の棒グラフを知る。1目盛りが1でない棒グラフをかき。

3 右の表は、家の前を、午後4時からの10分間に通った乗り物の数を表したものです。この表をもとにして、ぼうグラフをかんせいさせましよう。(15点)



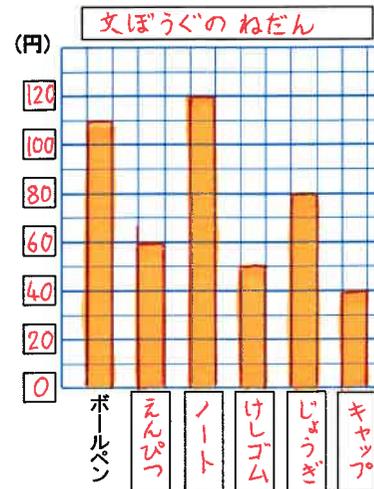
乗用車	正 下
タクシー	丁
トラック	下
オートバイ	正 下
自転車	正 下
リヤカー	一



少ないものは、まとめて「その他」とし、さいごにかきます。  
 タクシーとリヤカー 3台

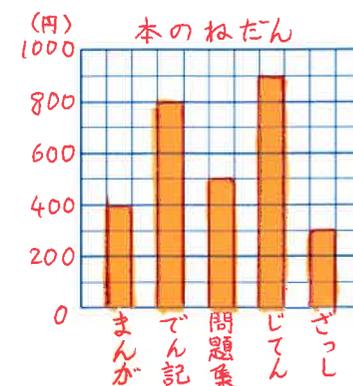
4 下の表は、文ぼうぐのねだんを調べたものです。□にあてはまることばや数をかいて、ぼうグラフをかんせいさせましよう。(20点)

しゅるい	ねだん(円)
ボールペン	110
えんぴつ	60
ノート	120
けしゴム	50
じょうぎ	80
キャップ	40



5 下の表を、ぼうグラフに表ましよう。(15点)

しゅるい	ねだん(円)
まんが	400
でん記	800
問題集	500
じてん	900
ざっし	300



◎ 簡単な二次元の表を整理することができる。

30	基本	表とグラフ	くふうした表	学習日	／
----	----	-------	--------	-----	---

1 下の表は、3年生が10月、11月、12月にけがをした場所と人数を調べたものです。あとのもんだいに答えましょう。

けがをした人数(人)(10月)		けがをした人数(人)(11月)		けがをした人数(人)(12月)	
場所	人数(人)	場所	人数(人)	場所	人数(人)
校てい	16	校てい	13	校てい	12
体いくかん	7	体いくかん	5	体いくかん	8
ろうか	5	ろうか	9	ろうか	8
教室	3	教室	1	教室	5
その他	4	その他	2	その他	3
合計	35	合計	30	合計	36

(1) 3か月間の、けがをした場所とその人数がよくわかるように、下の表に整理しましょう。(30点)

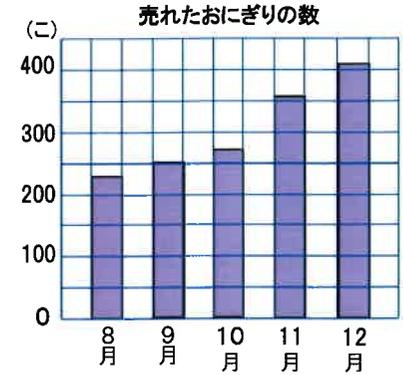
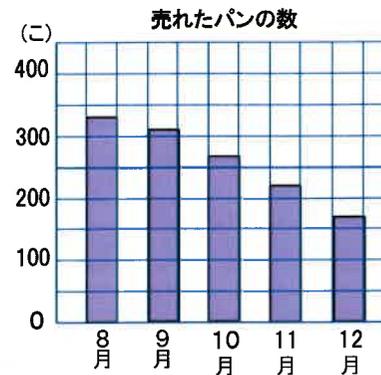
けがをした人数(人) (10月から12月)				
	10月	11月	12月	合計
校てい	16	13	12	41
体いくかん	7	5	8	20
ろうか	5	9	8	22
教室	3	1	5	9
その他	4	2	3	9
合計	35	30	36	101



- (2) 3か月間にけがをした人は、全部で何人ですか。(5点) [ 101 人 ]
- (3) 12月にろうかでけがをした人は何人ですか。(5点) [ 8 人 ]
- (4) 体いくかんでけがをした人は、全部で何人ですか。(5点) [ 20 人 ]
- (5) 3か月間で、校ていでけがをした人は、教室でけがをした人より、全部で何人多いですか。(5点)  $41 - 9 = 32$  (人) [ 32 人 ]

◎ 2つの棒グラフを組み合わせる。

2 下の2つのぼうグラフは、あるコンビニで、売れたパンとおにぎりの月べつの数を表しています。あとのもんだいに答えましょう。(8点×4)

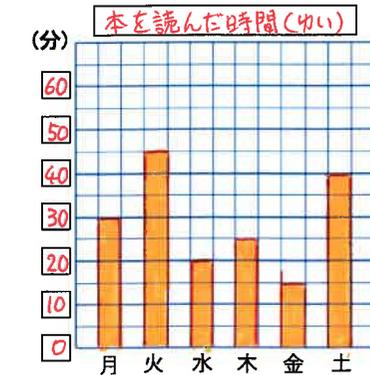
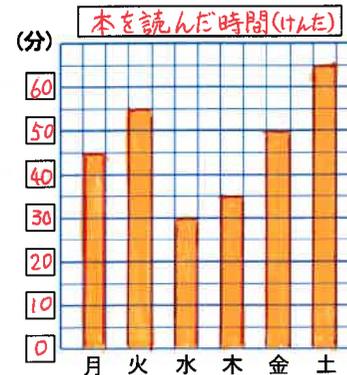


- (1) 8月には、どちらが多く売れていますか。 [ パン ]
- (2) 売れた数が同じくらいなのは何月ですか。 [ 10月 ]
- (3) 合計では、どちらがたくさん売られていますか。 [ おにぎり ]
- (4) この2つのグラフをくらべてわかることを、あと1つかきましょう。  
 (水い) [ 売れた数は、8月から12月にかけて、パンはへっているが、おにぎりはふえている。 ]

3 けんた君とゆいさんが、先週の月曜日から土曜日に本を読んだ時間を表にしました。ぼうグラフに表しましょう。(9点×2)

本を読んだ時間(けんた)						
曜日	月	火	水	木	金	土
時間(分)	45	55	30	35	50	65

本を読んだ時間(ゆい)						
曜日	月	火	水	木	金	土
時間(分)	30	45	20	25	15	40



② 学習内容の理解を確認する。

31	基本	表とグラフ	まとめ	学習日	／
----	----	-------	-----	-----	---

1 3年生21人が、国語、算数、理科、社会の中から好きな科目をえらび、1人が1つずつかきました。(8点×3+6点)



[1] [2] すきな科目しらべ [3] (人) すきな科目しらべ

国語	正
算数	正
理科	正 正
社会	下

科目	人数(人)
国語	4
算数	5
理科	9
社会	3

- [1]の表に正の字をかいて整理しましょう。
- 正の字を数字にかきなおして[2]にかきましよう。
- [3]に、ぼうグラフに表しましよう。
- 好きな人がいちばん多い科目は何ですか。 [ 理科 ]

2 下のグラフで、ぼうの長さは、それぞれどれだけを表していますか。(5点×4)

① (人)

[ 25人 ]

1目もりは 5人です。

② (円)

[ 350円 ]

1目もりは 50円です。

③ (こ)

[ 6こ ]

1目もりは 2こです。

④ (分)

[ 50分 ]

1目もりは 10分です。

3 右のぼうグラフは、3年生で、すきなおかしをしらべたものです。

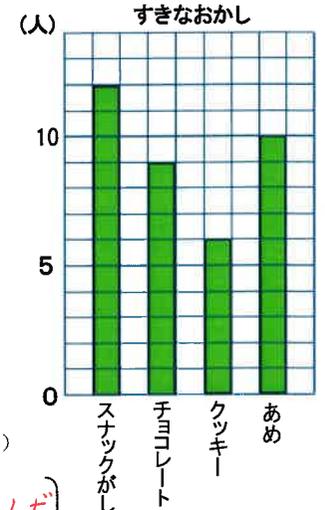
(1) 1目もりは何人をあらわしていますか。(4点)

[ 1人 ]

(2) それぞれの人数をかきましよう。(4点×4)

スナックがし [ 12人 ] チョコレート [ 9人 ]

クッキー [ 6人 ] あめ [ 10人 ]



(3) グラフを見て、気がついたことをかきましよう。(5点)

(わい) スナックがしをえらんだ人は、クッキーをえらんだ人のちょうど2倍です。  
 スナックがしをえらんだ人がいちばん多いです。 など、比べてわかったことを自由に書いて下さい。

4 4か月間に、3年1組の人たちが図書館でかりた本のしゅるいと数をしらべました。(25点)

かりた本の数(さつ) (9月から12月)

しゅるい	月	9月	10月	11月	12月	合計
どうわ		13	17	12	12	54
でんき		11	9	8	10	38
科学		4	3	6	5	18
図かん		7	4	3	4	18
合計		35	33	29	31	128

9月にかりた本のさつ数の合計: 35  
 54+38+18+18

- 合計のらんに、数をかきましよう。(10点)
- 4か月間に でんきをかりた人は、全部で何人ですか。(5点) [ 38人 ]
- 4か月間で、かりた数がいちばん多い本のしゅるいは何ですか。(5点) [ どうわ ]
- 4か月間で、かりた数がいちばん多い月は何月ですか。(5点) [ 9月 ]

⑩ 繰り上がりの有無を意識して、(2位数)+(2位数)の暗算ができる。

32	基本	たし算とひき算	暗算	学習日	／
----	----	---------	----	-----	---

1 いくつかになりますか。暗算でしましょう。(4点×2)

$$\boxed{24} + \boxed{43} = \boxed{67}$$

$$\boxed{24} + \boxed{48} = \boxed{72}$$

くり上がらないので  
64と3で……



くり上がるので  
64と8で……



(別) 20と40で60, 4と3で7, 合わせて67。

(別) 20と40で60, 4と8で12, 合わせて72。

2 つぎの計算を暗算でしましょう。(2点×9)

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| ① 36+21=57 | ④ 27+23=50 | ⑦ 38+25=63 |
| ② 43+35=78 | ⑤ 51+29=80 | ⑧ 16+47=63 |
| ③ 50+19=69 | ⑥ 34+46=80 | ⑨ 49+38=87 |

3 いくつかになりますか。暗算でしましょう。(4点×2)

$$\boxed{75} + \boxed{42} = \boxed{117}$$

$$\boxed{88} + \boxed{64} = \boxed{152}$$

75+40=115  
115と2で……



88+60=148  
148と4で……



(別) 70と40で110, 5と2で7, 合わせて117。

(別) 80と60=140, 8と4で12, 合わせて152。

4 つぎの計算を暗算でしましょう。(2点×9)

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ① 71+55=126 | ④ 45+61=106 | ⑦ 73+49=122 |
| ② 63+64=127 | ⑤ 28+80=108 | ⑧ 56+56=112 |
| ③ 89+50=139 | ⑥ 32+77=109 | ⑨ 67+85=152 |

⑪ 繰り下がりの有無を意識して、(2位数)-(2位数)の暗算ができる。

5 いくつかになりますか。暗算でしましょう。(4点×2)

$$\boxed{75} - \boxed{23} = \boxed{52}$$

$$\boxed{75} - \boxed{28} = \boxed{47}$$

75-20=55  
55-3=……



75-20=55  
55-8=……



(別) 70-20=50, 5-3=2だから, 52。

(別) くり下がりがある時、暗算は大変です。  
75-30=45, 2引きすぎたから, 45+2で47。

6 つぎの計算を暗算でしましょう。(ミスしそうな算、筆算でしましょう。)(2点×9)

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| ① 67-25=42 | ④ 50-13=37 | ⑦ 32-29=3  |
| ② 98-14=84 | ⑤ 90-46=44 | ⑧ 64-38=26 |
| ③ 76-36=40 | ⑥ 70-52=18 | ⑨ 93-47=46 |

7 いくつかになりますか。暗算でしましょう。(4点)

$$\boxed{100} - \boxed{43} = \boxed{57}$$

$$100-40=60$$

$$60-3=……$$



(別) 100-50=50, 7引きすぎたから, 50+7=57。

8 つぎの計算を暗算でしましょう。(2点×9)

- |             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| ① 100-52=48 | ④ 100-47=53 | ⑦ 100-94=6 |
| ② 100-15=85 | ⑤ 100-28=72 | ⑧ 100-98=2 |
| ③ 100-33=67 | ⑥ 100-71=29 | ⑨ 100-93=7 |

(別) は教科書とはちがう計算のやり方です。学校のテストでは使えませんので、まずはフロントのやり方覚えて下さい。テストが終われば、自分がやりやすいやり方でやってもいいと思います。

⑩ 長さの単位 km について知り、km を使って道のりなどの長さを表す。

33	基本	時間と長さ	長さ調べ-1	学習日	／
----	----	-------	--------	-----	---

1 下の地図を見て、問題に答えましょう。(5点×2)



(1) 広子さんの家から学校までは、何mありますか。

$$(式) \quad 900_{(m)} + 600_{(m)} = 1500_{(m)}$$

$$(600m + 900m = 1500m)$$

答え( 1500 m )

道にそってのはかった長さを道のりといいます。

道のりなどを表すときの長さのたんいに km(キロメートル) があります。

1km = 1000m です。

(2) 広子さんの家から学校までの道のりは、何km何mですか。

答え( 1 km 500 m )

2 □ にあてはまる数をかきましょう。(5点×6)

① 5km =  m

② 8000m =  km

③ 2km300m =  m

④ 4900m =  km  m

⑤ 3050m =  km  m

⑥ 6km20m =  m

3000m と 50m です。

6000m と 20m です。

3 1km は次の長さの何倍ですか。(5点×2)

① 100m ……  倍

② 10m ……  倍

⑪ 長さの加減計算や問題づくりをする。

4 下の地図を見て、問題に答えましょう。



(1) 病院から学校の前を通って、あきら君の家までの道のりは何km何mですか。

$$(式) \quad 700m + 600m = 1300m$$

$$= 1km300m$$

答え( 1 km 300 m )

(2) 学校から神社までは、学校からようち園までより、どれだけ遠いですか。

$$(式) \quad 1km200m - 800m = 400m$$

答え( 400 m )

(3) 学校までの道のりは、広子さんとあきら君ではどちらがどれだけ近いですか。

$$(式) \quad 1km500m - 600m = 900m$$

★できた人は、いろんな問題を自分で作って解いてみましょう。

5 次の計算をしましょう。(5点×4)

① 1km200m + 800m = 2km

② 1km600m + 700m = 2km300m

③ 1km - 400m = 600m

④ 3km100m - 500m = 2km600m

(例)

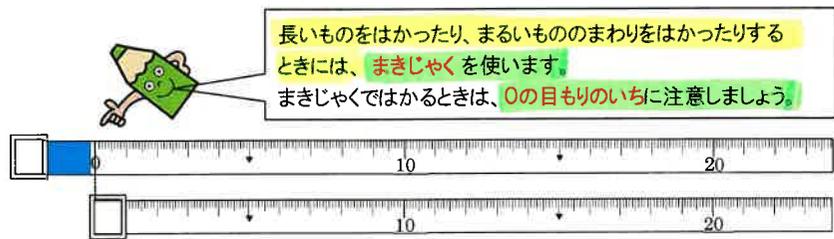
④	km	m	
	3	1	00
-		5	00
	2	6	00



むずかしければ、これを使って考えよう。

◎ 長さを測る計器について調べ長さの見当づけを行う。巻尺を使ってはかる。

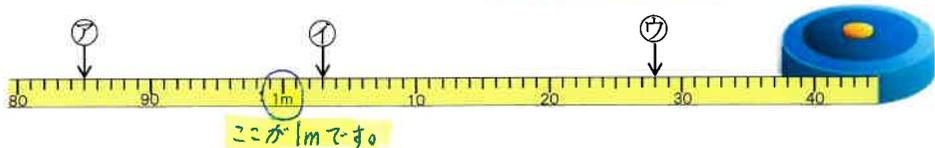
34	基本	時間と長さ	まきじゃくを使って・まとめ	学習日	／
----	----	-------	---------------	-----	---



1  にあてはまることばをかきましょう。(5点×3)

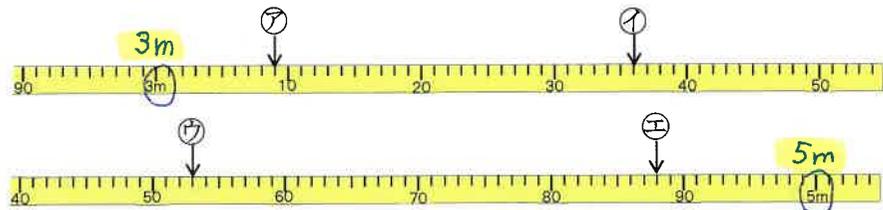
- (1) 長いものをはかるには、 を使うとべんりです。  
 (2) まるいもののまわりをはかるときには、 を使います。  
 (3) まきじゃくではかるときは、 の目もりのいちに注意します。

2 下の㉑, ㉒, ㉓の目もりをよみましょう。1目もりは1cmです。(5点×3)



- ㉑       ㉒       ㉓

3 下の㉔, ㉕, ㉖, ㉗の目もりをよみましょう。1目もりは1cmです。(5点×4)



- ㉔       ㉕   
 ㉖       ㉗

4  にあてはまるたんにをかきましょう。(4点×4)

- (1) つくえのたての長さ ..... 45   
 (2) 教室のたての長さ ..... 9   
 (3) 車が1時間に走る道のり ..... 50   
 (4) 大きなはしらのまわりの長さ ..... 360



○この感覚をしっかりと身につけよう。

5  にあてはまる数をかきましょう。(4点×6)

- ① 7km =  m      ② 3000m =  km  
 ③ 1km600m =  m      ④ 5200m =  km  m  
 ⑤ 4080m =  km  m      ⑥ 6km60m =  m

6000mと60mです。

6 京子さんの家から駅と学校は、下の図のようにはなれています。(5点×2)



(1) 駅と学校は何km何mはなれていますか。

(式)  $1 \text{ km } 600 \text{ m} + 800 \text{ m} = 2 \text{ km } 400 \text{ m}$

答え( 2 km 400 m )

(2) 京子さんの家から駅と学校では、学校のほうが何m近いですか。

(式)  $1 \text{ km } 600 \text{ m} - 800 \text{ m} = 800 \text{ m}$

答え( 800 m )

⑥ 包含除で、余りのあるわり算の意味を理解する。

<b>35</b>	基本	あまりのあるわり算	あまりのあるわり算のしかた-1	学習日	/
-----------	----	-----------	-----------------	-----	---

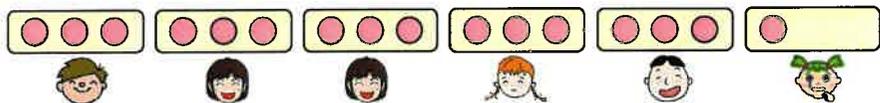
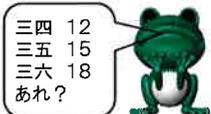
1 あめを1人に3こずつ分けます。 (10点×3)

(1) あめ15こでは、何人に分けられますか。

(式)  $15 \div 3 = 5$  (答え) 5 人

(2) あめ16こでは、何人に分けられますか。

(式)  $16 \div 3$



同じ数ずつ分けるとき、あまりが出ることがあります。このように、次のような式にかきます。  
 $16 \div 3 = 5$  残り 1



(3) あめ16こでは、何人に分けられて、何こあまりますか。

(式)  $16 \div 3 = 5$  残り 1

(答え) 5 人に分けられて、1 こあまる

2 あめ17こを、1人に3こずつ分けていきます。何人に分けられて、何こあまりますか。 (10点)

(式)  $17_{(c)} \div 3_{(c)} = 5$  残り  $2_{(c)}$

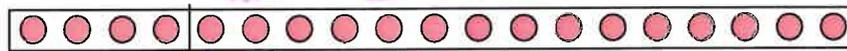
答え〔 5人に分けられて2こあまる。 〕

15÷3のように、あまりがないとき わり切れる といい、  
16÷3、17÷3のように、あまりがあるとき わり切れない といいます。

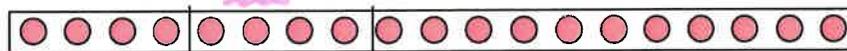
⑦ わり算の余りは、いつもわる数より小さくなることを理解する。

3 19人の子どもたちが、4人ずつ組になってダンスをします。何組できて、何人あまりますか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。 (6点×3)

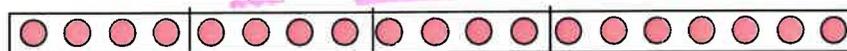
㉞  $19 \div 4 = 1$  残り 15 (あまりで、4人の組がまだつくれる→おかしい)



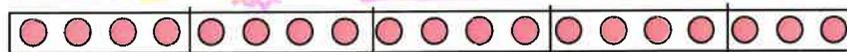
㉟  $19 \div 4 = 2$  残り 11 (あまりで、4人の組がまだつくれる→おかしい)



㊱  $19 \div 4 = 3$  残り 7 (あまりで、4人の組がまだつくれる→おかしい)



㊲  $19 \div 4 = 4$  残り 3 (あまりで、4人の組はつけれない→正しい)



4 子どもたちが、4人ずつ組になってダンスをします。人数が、20人、21人、22人、23人、24人のとき、できる組の数と、あまる人数を調べます。□にあてはまる数をかきましょう。 (6点×5)

① 20人のとき……  $20 \div 4 = 5$  (あまりなし)

② 21人のとき……  $21 \div 4 = 5$  残り 1

③ 22人のとき……  $22 \div 4 = 5$  残り 2

④ 23人のとき……  $23 \div 4 = 5$  残り 3

⑤ 24人のとき……  $24 \div 4 = 6$  (あまりなし)

わり算のあまりは、いつもわる数より小さくなります。  
あまり < わる数



5 まちがいをなおしましょう。 (6点×2)

①  $28 \div 5 = 5$  残り 3

②  $38 \div 4 = 9$  残り 2

⑨ 等分除で、余りのあるわり算の意味を理解する。

36	基本	あまりのあるわり算	あまりのあるわり算のしかた-2	学習日	／
----	----	-----------	-----------------	-----	---

1 次の計算をしましょう。(「あまり」は「...」とかくこともあります。) (2点×15)

①  $5 \div 2 = 2 \dots 1$       ②  $7 \div 3 = 2 \dots 1$       ③  $24 \div 5 = 4 \dots 4$

(2あまり1)

④  $30 \div 4 = 7 \dots 2$       ⑤  $25 \div 7 = 3 \dots 4$       ⑥  $69 \div 8 = 8 \dots 5$

⑦  $22 \div 6 = 3 \dots 4$       ⑧  $67 \div 9 = 7 \dots 4$       ⑨  $13 \div 4 = 3 \dots 1$

⑩  $54 \div 8 = 6 \dots 6$       ⑪  $33 \div 7 = 4 \dots 5$       ⑫  $70 \div 9 = 7 \dots 7$

⑬  $41 \div 6 = 6 \dots 5$       ⑭  $62 \div 8 = 7 \dots 6$       ⑮  $62 \div 7 = 8 \dots 6$

②あまりは、わる数より小さくなっていますか？たしかめてください。

2 クッキーが33こあります。 (11点×2)

(1) 1ふくろに5こずつ入れると、何ふくろできて、何こあまりですか。

(式)  $33(\text{こ}) \div 5(\text{こ}) = 6 \text{ 残り } 3(\text{こ})$



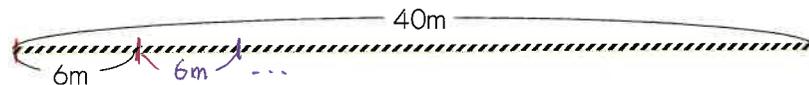
答え〔 6ふくろできて、3こあまる。 〕

(2) 6人に同じ数ずつ分けると、1人何こになって、何こあまりですか。

(式)  $33(\text{こ}) \div 6 = 5(\text{こ}) \text{ 残り } 3(\text{こ})$

答え〔 1人5こになって、3こあまる。 〕

3 40mのなわがあります。これから6mのなわが何本とれて、何mのこりですか。 (12点)



(式)  $40(\text{m}) \div 6(\text{m}) = 6 \text{ 残り } 4(\text{m})$

答え〔 6本とれて、4mのこる。 〕

4 26このりんごを、5人に同じ数ずつ分けます。1人分は何こになって、何こあまりですか。 (12点)

(式)  $26(\text{こ}) \div 5 = 5(\text{こ}) \text{ 残り } 1(\text{こ})$

答え〔 1人分は5こになって、1こあまる。 〕

5 20dLの牛にゆうを、コップに3dLずつ入れていきます。何はい入れられて、何dLのこりですか。 (12点)

(式)  $20(\text{dL}) \div 3(\text{dL}) = 6 \text{ 残り } 2(\text{dL})$

答え〔 6はい入れられて、2dLのこる。 〕

6 60mのリボンから、7mのリボンは何本とれて、何mあまりですか。 (12点)

(式)  $60(\text{m}) \div 7(\text{m}) = 8 \text{ 残り } 4(\text{m})$

答え〔 8本とれて 4mあまる。 〕



⑩ 問題場面にあわせて、余りの処理の仕方を考える。

38	基本	あまりのあるわり算	あまりを考えて	学習日	／
----	----	-----------	---------	-----	---

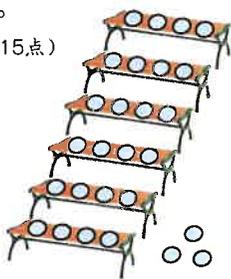
1 27人の子どもが、長いす1きやくに4人ずつすわっていきます。みんなすわるには、長いすが何きやくいりますか。(15点)

(式)  $27 \div 4 = 6$  あまり  $3$

あまった3人がすわるのに、もうきやくいいるから、7きやく

( $6 + 1 = 7$  (きやく))

(答え) 7 きやく



2 にもつが15箱あります。1回に2箱ずつ運ぶと、何回で全部運べますか。(10点)

(式)  $15 \text{ (箱)} \div 2 \text{ (箱)} = 7$  あまり  $1$  (箱)

$7 + 1 = 8$  (回)

(あまりの1箱を運ぶのに、あと1回必要だから。)

(答え) 8 回

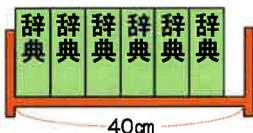


3 はげが40cmの本立てに、あつき6cmの辞典を立てていきます。辞典は何さつ立てられますか。(15点)

(式)  $40 \div 6 = 6$  あまり  $4$  (cm)

あまったところに6cmの辞典ははいらないから、6さつ  
(4cmのすきま)

(答え) 6 さつ



4 ももが50あります。1箱に6こずつ入れて売ります。何箱できますか。(10点)

(式)  $50 \text{ (こ)} \div 6 \text{ (こ)} = 8$  あまり  $2$  (こ)

(あまりの2こで、6こ入りの箱はつくれないから。)

(答え) 8 箱



5 50cmのテープを7cmずつに切って、名ふだをつります。名ふだを何まい作れますか。(10点)

(式)  $50 \text{ (cm)} \div 7 \text{ (cm)} = 7$  あまり  $1$  (cm)

(あまりの1cmで、7cmの名ふだは作れない。)

(答え) 7 まい

6 図かんが29さつあります。1回に3さつずつ運ぶと、何回で全部運べますか。(10点)

(式)  $29 \text{ (さつ)} \div 3 \text{ (さつ)} = 9$  あまり  $2$  (さつ) (あまりの2さつを運ぶのに、あと1回必要だから。)

$9 + 1 = 10$  (回)

(答え) 10 回

7 今月は、1日が日曜日で、30日まであります。今月に、日曜日は何回ありますか。(10点)

(式)  $30 \text{ (日)} \div 7 \text{ (日)} = 4$  あまり  $2$  (日)

$4 + 1 = 5$  (回) (あまりの2日は、日曜日と月曜日だから、+1回。)

(答え) 5 回

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

8 けんた君は、62ページの本を1日に8ページずつ読みます。読み終わるのに何日かかりますか。そのわけもかきましょう。(10点×2)

(式)  $62 \text{ (ページ)} \div 8 \text{ (ページ)} = 7$  あまり  $6$  (ページ)

$7 + 1 = 8$  (日)

(答え) 8 日

(わけ) (のこりの6ページを読むのに、もう1日かかるから、 $7 + 1 = 8$  で、8日かかります。)

⑥ 学習内容の理解を確認する。

39	基本	あまりのあるわり算	まとめの問題	学習日	/
----	----	-----------	--------	-----	---

1 次の計算をしましょう。(2点×15)

(「あまり2」以下省略します)

①  $8 \div 6 = 1 \dots 2$     ②  $9 \div 4 = 2 \dots 1$     ③  $13 \div 2 = 6 \dots 1$

④  $34 \div 5 = 6 \dots 4$     ⑤  $74 \div 9 = 8 \dots 2$     ⑥  $59 \div 8 = 7 \dots 3$

⑦  $39 \div 7 = 5 \dots 4$     ⑧  $20 \div 3 = 6 \dots 2$     ⑨  $41 \div 6 = 6 \dots 5$

$$\begin{array}{r} 41 \\ -36 \\ \hline 5 \end{array}$$

⑩  $31 \div 4 = 7 \dots 3$     ⑪  $53 \div 6 = 8 \dots 5$     ⑫  $55 \div 8 = 6 \dots 7$

$$\begin{array}{r} 31 \\ -28 \\ \hline 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 53 \\ -48 \\ \hline 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 55 \\ -48 \\ \hline 7 \end{array}$$

⑬  $34 \div 7 = 4 \dots 6$     ⑭  $44 \div 9 = 4 \dots 8$     ⑮  $62 \div 7 = 8 \dots 6$

$$\begin{array}{r} 34 \\ -28 \\ \hline 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 44 \\ -36 \\ \hline 8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 62 \\ -56 \\ \hline 6 \end{array}$$

⑨から引き算の部分に繰り下がりがあります。暗算であまりの計算をするのがむずかしい人は、上のように計算しましょう。

2 次の計算をして、答えをたしかめましょう。(3点×4)

①  $28 \div 3 = 9 \text{ あり } 1$     ②  $40 \div 6 = 6 \text{ あり } 4$

(たしかめ)  $[ 3 \times 9 + 1 = 28 ]$     (たしかめ)  $[ 6 \times 6 + 4 = 40 ]$

③  $62 \div 9 = 6 \text{ あり } 8$     ④  $63 \div 8 = 7 \text{ あり } 7$

(たしかめ)  $[ 9 \times 6 + 8 = 62 ]$     (たしかめ)  $[ 8 \times 7 + 7 = 63 ]$

⑥あまりは、わる数より大きくなりません。これも確認して下さいね。

3 次の計算で、まちがいがあればなおしましょう。(3点×4)

①  $22 \div 4 = \cancel{8} \text{ あり } 2$     ②  $57 \div 7 = \cancel{8} \text{ あり } 8$

5

8あり1

③  $43 \div 9 = 4 \text{ あり } 7$     ④  $28 \div 3 = \cancel{8} \text{ あり } 4$

(○) まちがいなし

9あり1

4  にあてはまる数や式をかきましょう。(8点×2)

① 26このあめを、1人4こずつ分けると、6人に分けられて、2こあまります。

これを式で表すと、 $26 \div 4 = 6 \text{ あり } 2$  になります。

② 26このあめを5人で同じ数ずつ分けると、1人分は5こになって、1こ

あまります。これを式で表すと、 $26 \div 5 = 5 \text{ あり } 1$  になります。

5 30mのリボンがあります。これから4mのリボンが何本とれて、何mのこりですか。(10点)

(式)  $30(m) \div 4(m) = 7 \text{ あり } 2(m)$

答え [ 7本とれて、2mのこり ]

6 りんご70こを、1箱に8こずつ入れて売ります。何箱できますか。(10点)

(式)  $70(こ) \div 8(こ) = 8 \text{ あり } 6(こ)$

答え [ 8箱 ]

7 33人の子どもが、長いすにすわっていきます。1きゃくに4人ずつすわっていくと、みんながすわるのに、長いすは何きゃくいりますか。(10点)

(式)  $33(人) \div 4(人) = 8 \text{ あり } 1(人)$   
 $(8 + 1 = 9 \text{ (きゃく)})$

答え [ 9きゃく ]



⑩ 重さの単位 g と kg について知り、g や kg を使って重さを表すことができる。

40	基本	重さ	グラム・キログラム	学習日	／
----	----	----	-----------	-----	---

★ 重さをくらべるときには、⑦のような道具  
(上皿てんびん)を使います。重さをはかる  
ときは、⑧のようなはかりではかります。

重さのたんいには **g** があります。

1円玉1この重さは、ちょうど**1g**です。

重さのたんいには **kg** もあります。

**1kg** は **1000g** です。



**1kg = 1000g**

1  にあてはまる数・記号やことばを書きましょう。

(5点×5)

(1) 重さのたんいには、**g** (グラム) や **kg** (キログラム) があります。

(2) 1円玉の重さは、ちょうど  g です。

(3) 1kg は  g です。

(4) 右のてんびんにのっている消しゴムの重さは  g です。



2 りんごの重さをはかったら、右のようになりしました。

(5点×3)

(1) このはかりは、**何g** までをはかれますか。

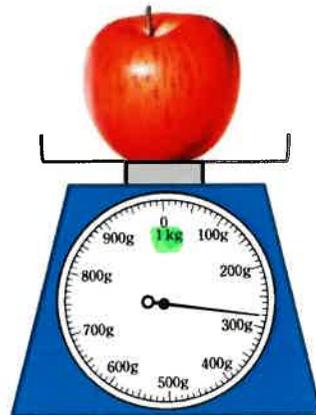
[ **1000** g ]

(2) いちばん小さい1目もりは何gですか。

**10** 目もりで **100g** です。 [ **10** g ]

(3) りんごの重さは何gですか。

[ **280** g ]



3 メロンの重さをはかったら、右のようになりしました。

(5点×5)

(1) このはかりは、**何g** までをはかれますか。  
また、それは**何kg** ですか。

[ **2000** g ] [ **2** kg ]

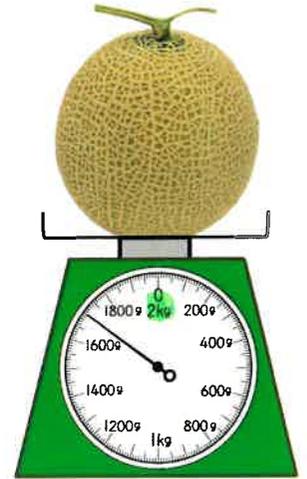
(2) いちばん小さい1目もりは何gですか。

**10** 目もりで **100g** です。 [ **10** g ]

(3) メロンの重さは何gですか。

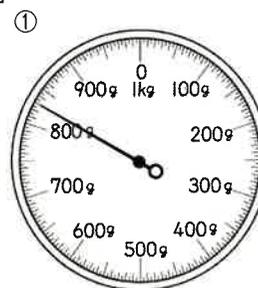
また、それは**何kg** **何g** ですか。

[ **1700** g ] [ **1** kg **700** g ]

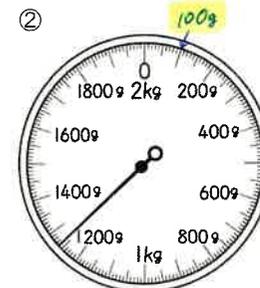


4 はかりの目もりをよみましょう。

(5点×3)



[ **830g** ]  
しつおきの長い目もりが  
**10g** です。



[ **1260g** ]  
( **1kg 260g** )



[ **290g** ]

5  にあてはまる**重さのたんい**を書きましょう。

(5点×4)

(1) お母さんの体重 ..... 53

(2) 赤ちゃんの体重 ..... 3120

(3) ランドセルの重さ ..... 1280

(4) オートバイの重さ ..... 245

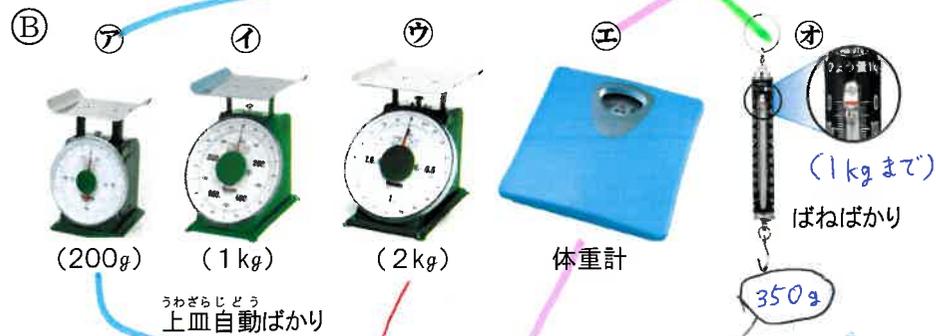


② 身のまわりのものの重さの見当づけができる。

41	基本	重さ	重さはどれくらい・重さの計算	学習日	／
----	----	----	----------------	-----	---

1 はかりを使って、いろいろなものの重さをはかりました。どのはかりではかったのでしょうか。また、その重さはどれでしょうか。表にまとめましょう。(5点×8)

Ⓐ わかる所からつないでいこう!



Ⓒ <実際の重さ>  
[ 350g ・ 1kg300g ・ 8kg500g ・ 39g ・ 520g ]

★表をかんせいさせましょう。

もの	重さなど	使うはかり	じっさいの重さ
セロハンテープカッター台		㉗	1kg300g
ぎゅうにゅう 牛乳(500mL)		㉑	520g
しゅうせいえき		㉗	39g
金魚のふくろ		㉑	350g
水の入ったバケツ		㉒	8kg500g

③ kg, gを使った重さのたし算やひき算ができる。

2 買い物に行きました。バッグに買った野菜を入れました。帰ってからそれぞれの重さをはかると、野菜は900gでバッグは500gでした。野菜の入ったバッグの重さはどれだけでしたか。(10点)

$$(式) \quad 900(g) + 500(g) = 1400(g) \\ = 1kg400g$$

答え [ 1kg400g ]



3 400gのかごにみかんを入れて重さをはかったら、1kg200gありました。みかんの重さはどれだけでしたか。(10点)

$$(式) \quad 1kg200g - 400g = 800g$$

$$\begin{array}{r} 1200 \\ - 400 \\ \hline 800g \end{array}$$

答え [ 800g ]

4 □にあてはまる数をかきましょう。(あてはまる数がないところはあけておきましょう) (4点×10)

①  $400g + 300g = \boxed{700}g$

⑥  $800g - 400g = \boxed{400}g$

②  $900g + 800g = \boxed{1700}g$

⑦  $1kg - 200g = \boxed{800}g$   
1000g

③  $1kg200g + 400g = \boxed{1}kg\boxed{600}g$

⑧  $1kg700g - 600g = \boxed{1}kg\boxed{100}g$

④  $1kg300g + 700g = \boxed{2}kg\boxed{\quad}g$   
1000g

⑨  $1kg100g - 500g = \boxed{\quad}kg\boxed{600}g$   
1100g

⑤  $500g + 1400g = \boxed{1}kg\boxed{900}g$

⑩  $1kg500g - 800g = \boxed{\quad}kg\boxed{700}g$   
1500g

⑩ 重さの単位 t について知り、kg との関係を理解する。

42	基本	重さ	たんいのかん係	学習日	/
----	----	----	---------	-----	---

★ とても重いものをはかるときのたんに t があります。  
1t は 1000kg です。

1t = 1000kg

(問い) 右の写真のぞうの重さは、3567kg です。  
3567kg は、何 t 何 kg ですか。(6点)  
〔 3 t 567 kg 〕



1 〇に当てはまる数をかきましょう。(あてはまる数がないところはあけておきましょう) (4点×6)

- ① 4000kg = 4 t
- ② 9000kg = 9 t
- ③ 7t = 7000 kg
- ④ 10t = 10000 kg
- ⑤ 2400kg = 2 t 400 kg
- ⑥ 7080kg = 7 t 80 kg
- ⑦ 1600kg = 1600 kg
- ⑧ 5t75kg = 5075 kg

2 重さが 700kg のトラックに、荷物をもつ 300kg つみます。全体の重さは何kg になりますか。また、それは何 t ですか。(10点)

(式)  $700_{(kg)} + 300_{(kg)} = 1000_{(kg)}$   
〔 1000 kg 〕 〔 1 t 〕



3 重さが 7200kg の大がたトラックに、荷物を 1800kg のせます。全体の重さは何 t になりますか。(10点)

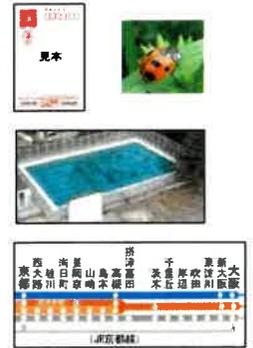
(式)  $7200_{(kg)} + 1800_{(kg)} = 9000_{(kg)}$   
= 9 t  
〔 9 t 〕



⑪ 長さ、かさ、重さの単位の関係を整理する。

4 いままで学習した たんいのかん係について考えます。  
〇に当てはまるたんいをかきましょう。(3点×8)

- 長さ
- ① はがきのたて 15 cm
  - ② プールのたて 25 m
  - ③ JRで京都から大阪までのきより 43 km
  - ④ テントウムシの体長(大きさ) 7 mm



- かさ
- ① 大きいペットボトル 2 L
  - ② かんジュース 350 mL



- 重さ
- ① あめ1ふくろ 180 g
  - ② すもうとり(琴奨菊) 180 kg



5 〇に当てはまる数をかきましょう。(3点×6)

- ① 1m = 1000 mm
- ② 1L = 1000 mL
- ③ 1km = 1000 m
- ④ 1kg = 1000 g
- ⑤ 1t = 1000 kg
- ⑥ 5000kg = 5 t

6 重さのたんいを〇にかきましょう。(4点×2)

- ① 1gを1000こ集めた重さは 1 kg です。
- ② 1kgを1000こ集めた重さは 1 t です。

k(キロ)は、たんいの上につけて1000倍を表すことばです。だから、1m や1gを1000こ集めると1kmや1kgのようになります。(ギリシャ語)



④ 学習内容の理解を確認する。(重さのまとめ)

43	基本	重さ	まとめ	学習日	／
----	----	----	-----	-----	---

1 ビデオカメラの重さをはかったら、右のようになりました。(4点×3)

(1) このはかりは、何kgまではかれますか。

[ 2 kg ]

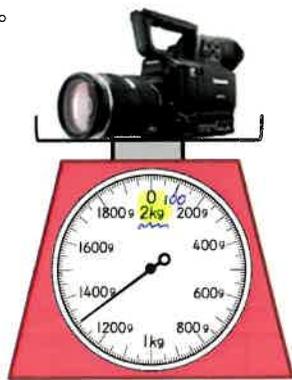
(2) いちばん小さい1目もりは何gですか。

$100 \div 10 = 10(g)$

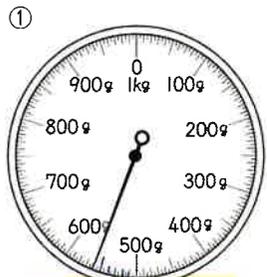
[ 10 g ]

(3) カメラ重さは何kg何gですか。

[ 1 kg 300 g ]



2 はかりの目もりをよみましょう。(4点×3)



2目もりが10gです。

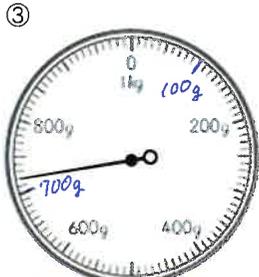
[ 560 g ]



1目もりが10gです。

[ 1850 g ]

(1kg 850g)



1目もりが10gです。

[ 720 g ]

3 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×8)

① 1円玉の重さは [ 1 ] gです。

② 1円玉10この重さは [ 10 ] gです。

③ 1kg = [ 1000 ] g

④ 1t = [ 1000 ] kg

⑤ 7000g = [ 7 ] kg

⑥ 2000kg = [ 2 ] t

⑦ 1,300g = [ 1 ] kg [ 300 ] g

⑧ 4t900kg = [ 4900 ] kg

4 □にあてはまる重さのたんいを書きましょう。(3点×3)

(1) 弟の体重 ..... 17 [ kg ]

(2) えんぴつ1本の重さ ..... 5 [ g ]

(3) 大がたバスの重さ ..... 10 [ t ]



5 □にあてはまる数をかきましょう。(あてはまる数がないところはあけておきましょう) (3点×8)

①  $200g + 500g = [ 700 ] g$

⑤  $900g - 800g = [ 100 ] g$

②  $700g + 400g = [ 1100 ] g$

⑥  $1kg - 300g = [ 700 ] g$   
1000g

③  $1kg400g + 600g = [ 2 ] kg [ \quad ] g$   
 $1400g + 600g = 2000g$

⑦  $1kg600g - 500g = [ 1 ] kg [ 100 ] g$

④  $1kg100g + 300g = [ 1 ] kg [ 400 ] g$

⑧  $1kg200g - 600g = [ \quad ] kg [ 600 ] g$   
 $1200g - 600g = 600g$

6 重さ200gの入れ物に、さとうを900g入れました。全体の重さは何kg何gになりましたか。(9点)

(式)  $200(g) + 900(g) = 1100(g)$   
 $= 1kg100g$

答え [ 1kg100g ]

7 ①g かばんに600gの本を入れて重さをはかったら、1kg200gありました。かばんの重さは何gですか。(10点)

(式)  $1kg200g - 600g = 600g$

$[ \quad ] g + 600g = 1kg200g$   
かばん 本 全体の重さ

答え [ 600g ]